42.50　42.50

對摺 42.50 x 58 cm

封面

29

k 100　k 80　k 60　k 40　k 20

ULTITEC 2000B

スタイル番号. DD510, DD520, DD530, DD540　カテゴリー IIIの化学防護服

本衣服はEU規則2016/425及びその他の参照規格の要件に準拠しています。

表示:
各カバーオールは内側と外側のラベルで識別されます。内側のラベルは規則で定義されているように保護等級を示します。またその他の使用に関する関連情報をエンドユーザーに提供します。外側のラベルは衣類の種類を示します。

1 織物の種類又はブランド
2 スタイル番号又はモデル同定
3 カバーオールはEU規則2016/425に基づくカテゴリー III 個人用保護具の要件に準拠しています。EU型式審査（モジュールB）と品質保証証明（モジュールD）への準拠がSGS Fimko Oy.（所在地：Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)によって発行されEC認定機関第0598によって確認されています。
4 タイプ５　粒子タイトな衣服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　タイプ６　限定スプラッシュタイトな衣服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 本ピクトグラムは本スーツが化学薬品に対する保護用であることを示します
6a ULTITEC 2000Bカバーオールは帯電防止処理が施され、またEN1149-5:2008が内面のみに求める静電気保護に準拠しており、有効であるためには互換性がある付属品と作業慣行のもとで使用されなければなりません（下の注意を参照のこと）
6b 本ピクトグラムと三角形は第4.2項、穿刺に対する抵抗及び耐ブロッキング性を除くEN 1073-2：2002への放射能防護を示します。
7 サイズ情報: 適切なサイズを選択して下さい。

サイズ	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
胸囲 (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
肩高 (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 着用者はこれらの指示をお読み下さい。
9 ケアピクトグラム: 洗濯しないでください。機械乾燥しないでください。アイロンをかけないでください。ドライクリーニングしないでください。
10 再利用しないで下さい。
11 製造日
12 **追加の警告: 可燃物です。火から遠ざけること**

コンプライアンスと責任:
第5/6種とEN 1073-2 衣服の性能要求を完全に満たすには、手首、足首、首、およびジッパーフラップを含む全ての開いている部分がしっかりとテープで閉じられているべきです。要求される種類の保護への適切性及びカバーオールの付属品と補助機器の正しい組み合わせは利用者のみの判断に委ねられています。完全な保護を得るには全ての開口部はしっかりと閉じておく必要がありますが、利用者が判断し使用中熱の影響を考慮に入れるものとします。熱のストレスや不快感は適切な下着又は換気装置の使用によって低減及び除去されることが可能です。製造元は不適当な行動、または不適切な防護服や付属機器の選択によって引き起こされた事故について責任を負いません。
制限事項:
一部の化学物質への暴露や高濃度又は高圧の場合、織物またはスーツの製造においてより高いバリア性を要する場合があります。そのような条件下においてはタイプ1から4の基準に従い製造された、あるいはより保護的な材料で製造された衣服によって保護されることが出来ます。意図された使用に適切な履物が、特にブーツや靴下が取り付けられた所に履かれる必要があります。一体型ブーツは適切な履物の内側に履かれ、履物の上部の開口部はカバーオールの脚部にテープで固定されるものとします。
衣服の取り外し:
汚染の可能性があるあらゆる衣類を取り外す際注意を要する。確実に汚染物質がアシスタントまたは着衣者のどちらとも接触することがないよう、手袋をはめたアシスタントを用いて着衣者から衣服を剥がすべきである。
使用目的:
これらのカバーオールは有害物質や製品と人員の両方の汚染に対し保護するよう設計されています。通常、毒性の程度や諸条件によりますが、浮遊粒子や限定的な飛沫、噴射に対する保護を目的に使用されます。放射性物質や難燃剤などの空中浮遊粒子による浸透に対する耐性の必要性において、本化学防護服衣服に適用される性能要件は上に記載した基準が網羅します。加えてライトスプレー液体エアロゾルへの潜在的な曝露又は完全な浸透バリアの必要がないところの低圧ボリュームの飛散の場合の使用が意図されています。
静電気の警告:
静電気散逸服を着用する人は適切に接地されるものとします。使用者と地表の間の抵抗は例えば適切な履物を履くことにより<10⁸ オームとする。スーツを一体型ブーツと着用時アースケーブルの使用には注意が必要である。静電気散逸服は引火性または爆発性雰囲気の存在下又は引火性または爆発性の物質の取扱中開けたり脱いだりしないものとします。静電気散逸服は安全技術者の事前の許可なく酸素富化雰囲気又はゾーン0で使用しないものとする。静電気散逸防護服の静電気散逸性能は摩耗、洗濯及び可能性のある汚染による影響を受けることがある。
静電気散逸防護服は通常の使用中すべての不適合な資料を常に覆うものとする(屈伸や動作中を含む)。
保管及び処分:
本衣服は通常の保管慣行に従い保管されるべきで、紫外線に曝されない暗所が望ましい。処分は環境に害を与えないことが望ましい。使用されている不活性ポリマーは長持ちを保障するが経年により帯電防止性が低下する可能性があるため5年後の交換が推奨される。処分の制限は使用中の汚染のみによる。疑念を生じる場合、購入元にお問い合わせ下さい。製造元は生産した衣服の不適切な処分について責任を負う事はできません。

ULTITEC 2000Bの性能チャート

織物の物理的特性 EN 14325:2004の分類に基づく		検査方法	SMS45 (バックパネル) 結果	クラス	SF63E (本体生地) 結果	クラス
摩耗に対する抵抗		EN 530	>10 サイクル*	クラス 1	>10 サイクル*	クラス 1
屈曲亀裂に対する抵抗		EN ISO 7854-B	>40,000サイクル*	クラス 5	>40,000サイクル*	クラス 5
台形引裂に対する抵抗	MD	EN ISO 9073-4	>40N	クラス 3	>20N	クラス 1
	CD		>40N		>10N	
抗張力	MD	EN ISO 13934-1	>60N	クラス 1	>60N	クラス 1
	CD		>30N		>30N	
穿刺に対する抵抗		EN 863	>5N	クラス 1**	>5N	クラス 1**
シーム強度		EN ISO 13935-2	>75N	クラス 3	>75N	クラス 3
シーム強度 SMS から SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	クラス 3
制電性		EN 1149-5	合格		合格	
pH値		EN ISO 3071	合格		合格	
着火に対する抵抗		EN 13274-4	合格		合格	

注意* 視覚的な終点を表す
注意** 例外: EN 1073-2:2002 第4.2項はクラス 2を要する

撥水性と穿通に対する抵抗 EN 14325:2004の分類に基づく	検査方法	SMS45 (バックパネル) 穿通	撥水性	SF63E (本体生地) 穿通	撥水性
硫酸 30%	EN ISO 6530	クラス 3	クラス 3	クラス 3	クラス 3
水酸化ナトリウム 10%	EN ISO 6530	クラス 3	クラス 3	クラス 3	クラス 3

全スーツのテスト性能	
第五種EN ISO 13982-1:2004 内漏れ試験 検査方法: EN ISO 13982-2:2004 合格 = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	合格
第6種EN 13034:2005 低レベルスプレー試験 検査方法: EN ISO 17491-4:2008 方法:A	合格
放射性物質に対する防護服 検査方法: EN 1073-2:2002 第4.2項以外と耐ブロッキング性（未試験）	クラス 1

製造元が作成、署名した適合性の宣言は下の製造元のウェブサイトにてアクセスが可能である

日本語 / Indonesian

ULTITEC 2000B

型號 DD510, DD520, DD530, DD540　第三類化學防護衣

此防護服遵守歐洲個人防護設備PPE指令 EU 2016/425 中關於化學防護服的要求以及任何參考標準

標示:
每件防護服都有一張內標及一張外標。內標標示歐盟規定所定義的保護等級，同時也提供其他使用相關訊息給穿戴者。外標標示衣服的類型。

1 商標名稱
2 型號
3 此防護服遵守歐洲個人防護設備PPE指令 EU 2016/425 中對第三類防護衣的規範。歐盟規定檢驗(Module B)和符合質量保證書(Module D)由芬蘭SGS發出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，認證機構號碼 CE 0598
4 Type 5　防粉塵防護服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Type 6　防微量噴霧防護服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 此符號表示是有限次使用的化學防護服
6a ULTITEC 2000B 工作服經過抗靜電處理，僅在內層符合EN 1149-5:2008中要求的靜電防護，必須搭配輔助配件及工作模式方有效益（見註釋）
6b 此符號代表EN 1073-2:2002 ，與旁邊的三角形符號，代表排除章節4.2中要求的抗穿刺等級，以及黏著強度
7 尺碼表: 請按您的體型選擇適當的尺碼

尺寸	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
胸圍 (公分)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
身高 (公分)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 穿戴者必須詳閱此說明書
9 此防護衣的處理方法: 不可洗滌、不可用乾衣機、不可熨燙或不可乾洗
10 不可重複使用
11 製造日期
12 **附加警告: 易燃材質，遠離火源**

遵守及責任:
為了完全達到Type 5/6和EN1073-2宣稱的特性，所有開口處，例如: 手腕、腳踝、領口（含拉鏈翻蓋）等處，應該安全密封。穿戴者應該判斷需要的防護等級，並且正確選擇其他防護配件和輔助設備。為了獲得完全保護，所有縫隙必需安全地密封，不過使用者應該瞭解並容許使用時的熱效應，可藉由穿著合適的衣物及通風設備減低或排除不適感。由於不當使用或選用不適合防護衣造成的意外或事故，製造商不負責。
限制:
接觸某些特定化學物質（或許高濃度）或高壓環境, 可能需要更高阻隔性能的面料或是防護服。這樣的條件可以用Type 1-4的防護服或是多重保護性材料的類型防護服進行防護。必須穿著適合預計用途的鞋子，尤其是穿著帶靴防護服的時候必須要穿著鞋子。帶靴工作衣的靴套要穿著在鞋子裡面, 穿好後用膠帶將鞋筒開口處跟工作衣黏貼好。
卸除防護服:
當脫掉可能受污染的工作衣時需要特別小心，最好由旁人戴著手套協助脫下防護服，並且小心不讓污染物接觸協助人員或穿戴者。
適用場合:
這些防護服保護產品及人員免於受到有害物質的汙染。依據毒性及環境條件，它們常用於防止空氣中的顆粒和微量飛濺與噴霧。此化學防護服的性能要求已涵蓋在上述標準中，其中需要防止空氣中固體顆粒滲透，包括放射性材料與感染因子。此外，它還適用於可能暴露於輕微噴霧液體氣溶膠或少量低壓噴濺的情況。
靜電警告:
穿著靜電消散衣的使用者應正確著地。彼此之間的電阻應為<10⁸歐姆，例如：穿著合適的鞋子。穿著帶有靴子的套裝時，應考慮使用接地電纜。在易燃或易爆環境中或處理相關物質時，不得打開或移除靜電消散衣。未經安全工程師事先批准，不得在高含氧量環境中使用靜電消散服。靜電耗散防護服的靜電耗散性能可能受到磨損、洗滌和污染的影響。在正常使用（包括彎曲和移動）過程中，靜電防護服應永久覆蓋所有不相容的材料。
保存及處理:
防護服應採適當的儲存措施保存，不曝露在戶外或陽光下，儲存在室內陰涼通風處，保存期限可高於5年。使用的惰性聚合物可確保較長的保質期，但建議5年後進行更換，因為抗靜電性能或會隨著使用年限而降低。使用後以不危害環境的方式處理。處理的方式完全視受污染程度而定，受汙染的防護衣則依化學廢棄物當地法規處理。使用者需對防護服的使用及使用後的處理負責。如有疑問，請洽供應商。對於防護衣不當使用或後續處置，製造商不承擔任何責任。

ULTITEC 2000B 性能表

面料物理性能 依據EN 14325:2004 分級		測試方法	SMS45 (背面) 結果	等級	SF63E (正面全身面料) 結果	等級
耐磨性		EN 530	>10次*	1級	>10次	1級
抗彎曲開裂性		EN ISO 7854-B	>40,000次*	5級	>40,000次*	5級
抗撕裂性	MD	EN ISO 9073-4	>40牛頓	3級	>20牛頓	1級
	CD		>40牛頓		>10牛頓	
抗拉強度	MD	EN ISO 13934-1	>60牛頓	1級	>60牛頓	1級
	CD		>30牛頓		>30牛頓	
抗穿刺		EN 863	>5牛頓	1級**	>5牛頓	1級**
接縫強度		EN ISO 13935-2	>75牛頓	3級	>75牛頓	3級
SMS到SF63E車縫強度		EN ISO 13935-2			>75牛頓	3級
防靜電		EN 1149-5	通過		通過	
pH值		EN ISO 3071	通過		通過	
抗燃點		EN 13274-4	通過		通過	

注 * 表示目測判定結束點
注 ** 排除 EN 1073-2:2002 第 4.2 要求等級 2

布料化學性能 依據 EN 14325:2004 分級	測試方法	SMS45 (背面) 滲透	抵抗	SF63E (正面全身面料) 滲透	抵抗
30% 硫酸	EN ISO 6530	3級	3級	3級	3級
10% 氫氧化鈉	EN ISO 6530	3級	3級	3級	3級

衣服測試	
Type 5 內洩漏測試 EN ISO 13982-1:2004 測試方法依據 EN ISO 13982-2:2004 通過 = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	通過
Type 6 微量噴霧測試 EN 13034:2005 測試方法依據 EN ISO 17491-4:2008 方法A	通過
放射性微粒防護服 測試方法依據 EN 1073-2:2002 排除第 4.2 要求及阻力抗性（未測試）	1級

製造商簽署的一致性聲明可以在製造商網站上獲取

繁體中文 / Korean

ULTITEC 2000B

Style No. DD510, DD520, DD530, DD540　Chemical protective clothing of Category III

This garment complies with the requirements of Regulation EU 2016/425 and any referenced standard

Marking:
Each coverall is identified by an inside and an outside label. The inner label indicates the protective class as defined in the Regulation. It also gives other relevant information of use to the enduser. The outer label identifies the type of garment.

1 Fabric type or Brand
2 Style number or Model identification
3 Coveralls comply with the requirements for Category III personal protective equipment according to European Regulation (EU) 2016/425. EU Type examination(Module B) and conformity to quality assurance certificates (Module D) were issued by SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, identified by the EC Notified Body number 0598
4 Type 5　Particle Tight Clothing　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Type 6　Limited Splash Tight Clothing　EN 13034:2005 + A1:2009
5 This pictogramme shows that the suit is for protection against chemicals
6a ULTITEC 2000B coveralls are antistatically treated and comply to the electrostatic protection required by EN1149-5:2008, and must be used with compatible accessories and work practices to be effective.(see note below)
6b This pictogramme and triangle indicate radioactive protection to EN 1073-2:2002 excluding clause 4.2 puncture resistance and resistance to blocking
7 Size Information: Please choose the appropriate size

size	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
chest (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
height (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Wearer should read these instructions
9 Care Pictogrammes: Do not wash, Do not machine dry, Do not iron, Do not dry clean
10 Do not reuse
11 Date of manufacture
12 **Additional Warning: Flammable material. Keep away from fire**

Compliance and Responsibility:
In order to fully meet the performance claims for Types 5/6 and EN 1073-2 garments, all opening such as wrists, ankles, neck to hood (collared style), face to mask, and including the zipper flap should be securely taped. The user shall be sole judge of the suitability for the type of protection required, and the correct combinations of coveralls accessories and ancillary equipment. To obtain full protection all apertures should be securely closed, but the user shall determine, and allow for the effect of heat when in use. Heat stress and discomfort can be reduced or eliminated by the use of appropriate undergarments or ventilation equipment. The manufacturer is not responsible for accidents caused by improper behavior or inappropriate selection of protective clothing or ancillary equipment.
Limitations:
Exposure to certain chemicals or high concentrations or pressures, may require higher barrier properties of the fabric, or in the construction of the suit. Such conditions can be protected by garments made to the standards of Types1 to 4 or possibly by a more protective material. Footwear appropriate to the intended use must be worn, especially where boots (or socks) are attached. The integral boot is to be worn inside the appropriate footwear, and the aperture at the top of the footwear taped to the leg of the coverall.
Garment Removal:
Care should be taken with the removal of any garment which may have been contaminated. The use of an assistant wearing PPE should be used to peel back the garment from the wearer, taking care that no contaminant comes into contact with either the assistant or the wearer.
Areas of Use:
These coveralls are designed for protection against hazardous substances and contamination of both product and personnel. They are typically used, dependent upon the severity of the toxicity and the conditions, for protection against airborne particles and limited splash and spray. The performance requirements applicable to this chemical protective clothing garment are covered by the standards listed above where there is a need for resistance to penetration by airborne solid particles including radioactive materials. In addition it is intended for use in cases of potential exposure to light spray liquid aerosols or low pressure volume splashes where a complete permeation barrier is not required.
Electrostatic Warnings:
Both the electrostatic dissipative clothing and the person wearing it shall be properly earthed. The resistance between the person and the earth shall be <10⁸ Ohms e.g. by wearing adequate footwear on dissipative or conductive floors. When wearing suits with integral boots, consideration should be given to the use of a grounding cable.
Electrostatic dissipative clothing shall not be opened or removed whilst in the presence of flammable or explosive atmospheres or while handling flammable or explosive substances. Electrostatic dissipative clothing shall not be used in oxygen enriched atmospheres or in zone 0 without the prior approval of the responsible safety engineer. The electrostatic dissipative performance of the electrostatic dissipative protective clothing can be affected by wear and tear, laundering and possible contamination.
Electrostatic dissipative protective clothing shall permanently cover all noncomplying materials during normal use. Including the zipper flap must be permanently and appropriately sealed. (Including bending and movements)
Storage and Disposal:
The garments should be stored in accordance with normal storage practice, preferably in the dark with no UV light exposure and disposed harmlessly to the environment. The inert polymers used ensure a long shelf life but it is recommended that items should be replaced after 5 years as the antistatic properties may reduce with age. Restrictions on the disposal depend solely on the contamination during use. If in doubt please contact your supplier. The manufacturer cannot accept responsibility for any improper use or disposal of garments produced by them.

PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 2000B

FABRIC PHYSICAL PROPERTIES BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2004		TEST METHOD	SMS45 (back panel) RESULT	CLASS	SF63E (main body fabric) RESULT	CLASS
Abrasion Resistance		EN 530	>10 cycles*	Class 1	>10 cycles*	Class 1
Flex Cracking Resistance		EN ISO 7854-B	>40,000 cycles*	Class 5	>40,000 cycles*	Class 5
Trapezoidal Tear Resist.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Class 3	>20N	Class 1
	CD		>40N		>10N	
Tensile Strength	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Class 1	>60N	Class 1
	CD		>30N		>30N	
Puncture Resistance		EN 863	>5N	Class 1**	>5N	Class 1**
Seam Strength		EN ISO 13935-2	>75N	Class 3	>75N	Class 3
Seam Strength SMS to SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Class 3
Antistaticity		EN 1149-5	Pass		Pass	
pH Value		EN ISO 3071	Pass		Pass	
Resistance to Ignition		EN 13274-4	Pass		Pass	

Note * denotes visual endpoint
Note ** exclusion: EN 1073-2:2002 clause 4.2 requires class 2

RESISTANCE TO REPELLENCY AND PENETRATION BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2004	TEST METHOD	SMS45 (back panel) PENETRATION	REPELLENCY	SF63E (main body fabric) PENETRATION	REPELLENCY
Sulphuric Acid 30%	EN ISO 6530	Class 3	Class 3	Class 3	Class 3
Sodium Hydroxide 10%	EN ISO 6530	Class 3	Class 3	Class 3	Class 3

WHOLE SUIT TEST PERFORMANCE	
Type 5 EN ISO 13982-1:2004 Inward Leakage Test Test method: EN ISO 13982-2:2004 pass = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Pass
Type 6 EN 13034:2005 Low Level Spray Test Test method: EN ISO 17491-4:2008 Method:A	Pass
Protective clothing against radioactive materials Test method: EN 1073-2:2002 excluding clause 4.2 and resistance to blocking (not tested)	Class 1

A DECLARATION OF CONFORMITY PREPARED AND SIGNED BY THE MANUFACTURER CAN BE ACCESSED ON THE MANUFACTURER'S WEBSITE

English / 简体中文

ULTITEC 2000B

Act without fear!

INSTRUCTIONS FOR USE

1 - ULTITEC 2000B　DD510 - 2
Manufactured by DEREKDUCK INDUSTRIES CORP.
9F. No. 70-1, Sec. 1, Chengde Rd., Taipei 10351, Taiwan
CE 0598 - 3
EN ISO 13982-1:2004+A1: 2010 TYPE 5
EN 13034:2005+A1: 2009 TYPE 6 - 4
5 -
L - 7
6a - EN 1149-5:2008
CHEST 100-108
HEIGHT 176-182
6b - EN 1073-2:2002 TIL CLASS 1
- 8
9 - - 12
11 - DoM: YYYY/MM Made in China - 10
Ver: 2 / Dec. 2019

DEREKDUCK INDUSTRIES CORP.
9F. No. 70-1, Sec. 1, Chengde Rd., Taipei 10351, Taiwan
+886-2-2550-8856
+886-2-2550-2236
derekduck@derekduck.com
DEREKDUCK WWW.DEREKDUCK.COM　ultitec-protection.com

ULTITEC 2000B

Números de estilo DD510, DD520, DD530, DD540　Ropa de protección química de categoría III

Esta prenda cumple con los requisitos del Reglamento de la UE 2016/425 y de cualquier norma referenciada

Señalización:
Cada buzo está identificado con una etiqueta interior y otra exterior. La etiqueta interior indica la clase de protección definida en el reglamento. También proporciona otra información relevante de uso para el usuario final. La etiqueta exterior identifica el tipo de prenda.

1 Tipo de tejido o marca
2 Número de estilo o identificación del modelo
3 Los buzos cumplen con los requisitos para el equipo de protección personal de la categoría III de conformidad con la normativa europea (EU) 2016/425. El examen de tipo de la UE (Módulo B) y los certificados de conformidad con la garantía de calidad (Módulo D) fueron emitidos por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, identificado by the EC Notified Body number 0598
4 Tipo 5　Ropa apretada contra partículas　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Tipo 6　Ropa ajustada para salpicaduras limitadas　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma muestra que el traje es para la protección contra los productos químicos.
6a Los buzos ULTITEC 2000B están tratados antiestáticamente y cumplen con la protección electrostática requerida por la norma EN1149-5:2008, y deben ser utilizados con accesorios y prácticas de trabajo compatibles para que sean efectivos (ver nota a continuación).
6b Este pictograma y triángulo indican la protección radiactiva de conformidad con la norma EN 1073-2:2002, que excluye la resistencia a la perforación y la resistencia al bloqueo.
7 Información sobre las tallas: Por favor, elija el tamaño apropiado.

tamaño	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
pecho (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
altura (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 El usuario debe leer estas instrucciones
9 Pictogramas de cuidado: No lavar, no secar a máquina, no planchar, no limpiar en seco.
10 No reutilizar
11 Fecha de fabricación
12 **Advertencia adicional: Material inflamable . Mantener alejado del fuego**

Cumplimiento y responsabilidad:
Para satisfacer plenamente las exigencias de rendimiento de las prendas de los tipos 5/6 y EN 1073-2, todas las aberturas, como las muñecas, los tobillos y el cuello, incluida la solapa de la cremallera, deben estar bien cerradas con cinta adhesiva. El usuario será el único juez de la idoneidad para el tipo de protección requerido y de las combinaciones correctas de los accesorios del buzo y del equipo auxiliar. Para obtener una protección total, todas las aberturas deben estar cerradas de forma segura, pero el usuario debe determinar y tener en cuenta el efecto del calor durante su uso. El estrés por el calor y la incomodidad pueden reducirse o eliminarse mediante el uso de ropa interior adecuada o equipos de ventilación. El fabricante no se hace responsable de los accidentes causados por un comportamiento inadecuado o una selección inadecuada de ropa de protección o equipo auxiliar.
Limitaciones:
La exposición a ciertos productos químicos o a altas concentraciones o presiones, puede requerir mayores propiedades de barrera del tejido, o en la construcción del traje. Estas condiciones pueden protegerse con prendas de vestir que cumplan las normas de los tipos 1 a 4 o, posiblemente, con un material más protector. Se debe usar calzado apropiado para el uso previsto, especialmente cuando las botas (o los calcetines) están fijados. La bota integral debe llevarse dentro del calzado apropiado, y la abertura en la parte superior del calzado pegada con cinta adhesiva a la pierna del overol.
Quitarse la prenda:
Se debe tener cuidado al quitarse cualquier prenda que pueda haber sido contaminada. Se debe usar la ayuda un asistente con guantes para despegar la prenda del usuario, teniendo cuidado de que ningún contaminante entre en contacto con el asistente o con el usuario.
Áreas de uso:
Estos buzos están diseñados para proteger contra sustancias peligrosas y la contaminación tanto del producto como del personal. Se utilizan típicamente, dependiendo de la severidad de la toxicidad y las condiciones, para la protección contra partículas en el aire y salpicaduras y rocío limitado. Los requisitos de rendimiento aplicables a esta prenda de protección química están contemplados en las normas enumeradas anteriormente, en las que se establece la necesidad de resistencia a la penetración de partículas sólidas transportadas por el aire, incluidos los materiales radiactivos. Además, está diseñado para su uso en casos de exposición potencial a aerosoles líquidos de pulverización ligeros o salpicaduras de bajo volumen de presión en los que no se requiere una barrera de permeación completa.
Advertencias electrostáticas:
La persona que use ropa disipadora de electrostática deberá estar debidamente conectada a tierra. La resistencia entre la persona y la tierra será <10⁸ ohmios, por ejemplo, usando calzado adecuado.Las prendas disipadoras de electrostática no deberán abrirse ni retirarse en presencia de atmósferas inflamables o explosivas o mientras se manipulen sustancias inflamables o explosivas.Las prendas de protección disipadoras de electrostática no deben utilizarse en atmósferas enriquecidas con oxígeno sin la aprobación previa del ingeniero de seguridad responsable, ya que el rendimiento disipador de electrostática de las prendas de protección disipadoras de electrostática puede verse afectado por el desgaste, el lavado y la posible contaminación.Las prendas de protección antiestáticas disipadoras de la electricidad estática deberán cubrir de forma permanente todos los materiales que no se ajusten a las normas durante su uso normal ("incluidas las flexiones y los movimientos").
Almacenamiento y eliminación:
Las prendas deben almacenarse de acuerdo con las prácticas normales de almacenamiento, preferiblemente en la oscuridad, sin exposición a la luz ultravioleta, y desecharse sin dañar el medio ambiente. Los polímeros inertes utilizados aseguran una larga vida útil, pero se recomienda reemplazar los artículos después de 5 años, ya que las propiedades antiestáticas pueden reducirse con el paso del tiempo.Las restricciones en la eliminación dependen únicamente de la contaminación durante el uso. En caso de duda, póngase en contacto con su proveedor. El fabricante no se responsabiliza del uso o eliminación inadecuados de las prendas producidas por él.

TABLA DE RENDIMIENTO DE ULTITEC 2000B

PROPIEDADES FÍSICAS DEL TEJIDO BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2004		MÉTODO DE PRUEBA	SMS45 (panel trasero) RESULTADO	CLASE	SF63E (tejido del cuerpo principal) RESULTADO	CLASE
Resistencia a la abrasión		EN 530	>10 ciclos*	Clase 1	>10 ciclos*	Clase 1
Resistencia al agrietamiento por flexión		EN ISO 7854-B	>40.000 ciclos*	Clase 5	>40.000 ciclos*	Clase 5
Resistencia a rotura trapezoidal.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Clase 3	>20N	Clase 1
	CD		>40N		>10N	
Resistencia a la tracción	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Clase 1	>60N	Clase 1
	CD		>30N		>30N	
Resistencia a rajarse		EN 863	>5N	Clase 1**	>5N	Clase 1**
Resistencia de la costura		EN ISO 13935-2	>75N	Clase 3	>75N	Clase 3
Resistencia de la costura SMS a SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Clase 3
Antiestática		EN 1149-5	Aprobado		Aprobado	
Valor de pH		EN ISO 3071	Aprobado		Aprobado	
Resistencia a la ignición		EN 13274-4	Aprobado		Aprobado	

Nota * indica el punto final visual
Nota ** exclusión: La norma EN 1073-2:2002, cláusula 4.2, exige la clase 2

RESISTENCIA A LA REPELENCIA Y A LA PENETRACIÓN BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2004	MÉTODO DE PRUEBA	SMS45 (panel trasero) PENETRACIÓN	REPELENCIA	SF63E (tejido del cuerpo principal) PENETRACIÓN	REPELENCIA
Ácido sulfúrico 30%.	EN ISO 6530	Clase 3	Clase 3	Clase 3	Clase 3
Hidróxido de sodio 10%.	EN ISO 6530	Clase 3	Clase 3	Clase 3	Clase 3

RENDIMIENTO DE LA PRUEBA DE TRAJE ENTERO	
Tipo 5 EN ISO 13982-1:2004 Ensayo de fuga interior Método de prueba: EN ISO 13982-2:2004 aprobado = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ y $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Aprobado
Tipo 6 EN 13034:2005 Ensayo de pulverización de bajo nivel Método de prueba: EN ISO 17491-4:2008 método:A	Aprobado
Ropa de protección contra materiales radiactivos Método de prueba: EN 1073-2:2002 excluidas la cláusula 4.2 y la resistencia al bloqueo (no probada)	Clase 1

EN EL SITIO WEB DEL FABRICANTE PUEDE CONSULTARSE UNA DECLARACIÓN DE CONFORMIDAD ELABORADA Y FIRMADA POR EL FABRICANTE, TAL COMO SE INDICA A CONTINUACIÓN

Spanish / Malay

ULTITEC 2000B

Stil No. DD510, DD520, DD530, DD540　Kategori III kimyasal koruyucu giysiler

Bu giysi, AB 2016/425 sayılı Tüzüğün gereklerine ve referans verilen herhangi bir standarta uygundur.

Markaj:
Her tulum birer iç ve dış etiket ile tanımlanır. İç etiket, yönetmelikte tanımlandığı şekilde koruyucu sınıfı gösterir. Aynı zamanda, son kullanıcı için kullanımla ilgili diğer bilgileri verir. Dış etiket, giysi türünü tanımlar.

1 Kumaş türü veya marka
2 Stil numarası veya Model tanımı
3 Tulumlar, Avrupa Yönetmeliği (AB) 2016/425 uyarınca Kategori III kişisel koruyucu ekipman gerekliliklerine uygundur. AB Tip incelemesi (Modül B) ve kalite güvence sertifikalarına uygunluk (Modül D), EC Onaylı Kuruluş No 0598 tarafından belirlenen SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, tarafından yapıldı.
4 Tip 5　Parçacık Sıkı Giysi　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Tip 6　Sınırlı Sıçrama Sıkı Giysi　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Bu piktogram, giysinin kimyasallara karşı korunma için olduğunu göstermektedir
6a ULTITEC 2000B tulumları antistatik işlem görmüştür, EN1149-5:2008 tarafından talep edilen elektrostatik korumaya uygundur ve etkili olması için uyumlu aksesuarlarla ve çalışma uygulamalarıyla kullanılmalıdır (bkz. Aşağıdaki not).
6b Bu piktogram ve üçgen, madde 4.2 delinme direnci ve blokaja karşı direnç hariç EN 1073-2:2002'ye göre radyoaktif korumayı gösterir.
7 Beden Bilgileri: Lütfen uygun bedeni seçin.

beden	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
göğüs (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
boy (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Kullanıcı bu talimatları okumalıdır
9 Bakım Piktogramları: Makinede kurutmayın, yıkamayın, ütülemeyin, kuru temizleme yapmayın.
10 Tekrar kullanmayın
11 İmalat tarihi
12 **Ek Uyarı: Alev alabilen malzeme. Ateşten uzak tutun.**

Uyum ve Sorumluluk:
Tip 5/6 ve EN 1073-2 giysilerinin performans taleplerini tam olarak karşılamak için, bilek, ayak bilekleri, boyun ve fermuar kapağı dahil tüm açıklıklar güvenli bir şekilde bantlanmalıdır.Kullanıcı, gereken koruma tipine uygunluğun ve tulum aksesuarları ile yardımcı ekipmanın doğru kombinasyonlarının tek yargılayıcısı olacaktır. Tam koruma sağlamak için tüm açıklıklar güvenli bir şekilde kapatılmalıdır, ancak kullanıcı kullanım sırasında ısının etkisini belirlemeli ve izin vermelidir. Isı stresi ve rahatsızlık, uygun iç çamaşırların veya havalandırma ekipmanının kullanılmasıyla azaltılabilir veya ortadan kaldırılabilir. Uygun olmayan davranışlardan veya uygun olmayan koruyucu kıyafet ya da yardımcı ekipman seçimlerinden kaynaklanan kazalardan üretici sorumlu değildir.
Kısıtlamalar:
Bazı kimyasallara veya yüksek konsantrasyonlara veya basınçlara maruz kalmak, daha yüksek koruma özelliklerine sahip kumaş veya giysinin yapımını gerektirebilir. Bu tür koşullarda, Tip 1 ila 4 standartlarına uygun yapılan giysilerle veya muhtemelen daha koruyucu bir materyalle korunulabilir. Kullanım amacına uygun ayakkabılar, özellikle botların (veya çorabın) takıldığı yerlere giyilmelidir. İç bot uygun bir ayakkabının içine giyilmeli ve ayakkabının üstündeki açıklık tulumun bacağına bantlanmalıdır.
Kıyafeti Çıkarma:
Kirlenmiş olabilecek herhangi bir giysinin çıkarılmasına özen gösterilmelidir. Eldiven giyen bir asistan, giysinin asistanla veya kullanıcı ile temas etmemesine dikkat ederek giysiyi kullanıcıdan soymak için kullanılmalıdır.
Kullanım alanları:
Bu tulumlar, tehlikeli maddelere karşı koruma ve hem ürünün hem de personelin kirlenmesine karşı tasarlanmıştır. Bu tulumlar genel olarak, havadaki partikküllere ve sınırlı sıçrama ve püskürmeye karşı korunma için toksisitenin ciddiyetine ve koşullarına bağlı olarak kullanılır. Bu kimyasal koruyucu giysi için geçerli olan performans gereksinimleri, radyoaktif maddeler ve alev geciktiriciler de dahil olmak üzere havadaki katı partiküllerin nüfuz etmesine karşı direnç gerektiren, yukarıda listelenen standartlar kapsamındadır. Ek olarak, tam bir geçirgenlik engeline ihtiyaç duyulmayan hafif püsküren sıvı aerosollere veya düşük basınçlı ve hacimli sıçramalara potansiyel olarak maruz kalma durumlarında kullanılması amaçlanmıştır.
Elektrostatik Uyarılar:
Elektrostatik dağıtıcı giysiyi giyen kişi uygun şekilde topraklanmalıdır. Kişi ve toprak arasındaki direnç 10⁸ ohm'dan düşük olmalıdır, örn. uygun ayakkabı giyerek. İç botlarla elbise giyerken topraklama kablosunun kullanılmasına dikkat edilmelidir. Elektrostatik dağıtıcı giysiler yanıcı veya patlayıcı ortamların bulunduğu ortamlarda veya yanıcı veya patlayıcı maddelerle çalışırken açılmamalı veya sökülmemelidir. Elektrostatik dağıtıcı giysi, sorumlu güvenlik mühendisinin önceden onayı olmadan oksijenle zenginleştirilmiş ortamlarda kullanılmamalıdır. Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysinin elektrostatik dağıtım performansı, aşınma ve yırtılma, yıkama ve olası kirlenmeden etkilenebilir. Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysi, normal kullanım sırasında (bükülme ve hareketler dahil) tüm uygun olmayan malzemeleri kalıcı olarak kaplamalıdır.
Depolama ve İmha Etme:
Giysiler normal depolama uygulamasına uygun olarak, tercihen karanlıkta UV ışığına maruz kalmadan depolanmalı ve çevreye zarar vermeyecek şekilde ortadan kaldırılmalıdır. Kullanılan inert polimerler uzun bir raf ömrü sağlar, ancak antistatik özellikler zamanla azalabileceği için ürünlerin 5 yıl sonra değiştirilmesi önerilir. İmha ile ilgili kısıtlamalar, yalnızca kullanım sırasında oluşan kirlenmeye bağlıdır. Şüphe durumunda lütfen tedarikçinize başvurun. Üretici, ürettiği giysilerin yanlış kullanımı veya imhası için sorumluluk kabul edemez.

ULTITEC 2000B'ÜN PERFORMANS ŞEMASI

KUMAŞIN FİZİKSEL ÖZELLİKLERİ EN 14325:2004'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI		TEST METODU	SMS45 (arka panel) SONUÇ	SINIF	SF63E (ana gövde kumaşı) SONUÇ	SINIF
Aşınma direnci		EN 530	>10 döngü*	Sınıf 1	>10 döngü*	Sınıf 1
Esneklik Çatlama Direnci		EN ISO 7854-B	>40,000dön.*	Sınıf 5	>40,000dön.*	Sınıf 5
Trapez Yırtılma Direnci	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Sınıf 3	>20N	Sınıf 1
	CD		>40N		>10N	
Gerilme Direnci	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Sınıf 1	>60N	Sınıf 1
	CD		>30N		>30N	
Delinme Direnci		EN 863	>5N	Sınıf 1**	>5N	Sınıf 1**
Dikiş Gücü		EN ISO 13935-2	>75N	Sınıf 3	>75N	Sınıf 3
Dikiş Gücü SMS'den SF63E'ye		EN ISO 13935-2			>75N	Sınıf 3
Anti-statiklik		EN 1149-5	Geçti		Geçti	
pH Değeri		EN ISO 3071	Geçti		Geçti	
Alev Almaya Karşı Direnç		EN 13274-4	Geçti		Geçti	

Not * görsel bitiş noktasını gösterir
Not ** istisna: EN 1073-2:2002 fıkra 4.2, sınıf 2 gerektirir

GEÇİRMEZLİK VE PENETRASYONA DİRENÇ EN 14325:2004'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI	TEST METODU	SMS45 (arka panel) PENETRASYON	GEÇİRMEZLİK	SF63E (ana gövde kumaşı) PENETRASYON	GEÇİRMEZLİK
Sülfürik Asit 30%	EN ISO 6530	Sınıf 3	Sınıf 3	Sınıf 3	Sınıf 3
Sodyum Hidroksit 10%	EN ISO 6530	Sınıf 3	Sınıf 3	Sınıf 3	Sınıf 3

BÜTÜN KIYAFET TEST PERFORMANSI	
Tip 5 EN ISO 13982-1:2004 İç Sızma Testi Test metodu: EN ISO 13982-2:2004 geçiş = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Geçti
Tip 6 EN 13034:2005 Düşük Seviyeli Püskürtme Testi Test metodu: EN ISO 17491-4:2008 Metod:A	Geçti
Radyoaktif maddelere karşı koruyucu giysi Test metodu: EN 1073-2:2002 Madde 4.2 ve blokaja karşı direnç hariç (test edilmedi)	Sınıf 1

ÜRETİCİ TARAFINDAN HAZIRLANMIŞ VE İMZALANMIŞ BİR UYGUNLUK BEYANINA AŞAĞIDA VERİLEN ÜRETİCİ WEB SİTESİNDEN ERİŞİLEBİLİR

Turkish / Polish

ULTITEC 2000B

Mã hiệu: DD510, DD520, DD530, DD540　Quần áo bảo vệ chống hóa chất danh mục III

Trang phục này tuân thủ các yêu cầu của Quy định châu Âu 2016/425 và mọi tiêu chuẩn được tham chiếu

Nhãn:
Mỗi bộ quần áo được xác định bởi một nhãn bên trong và bên ngoài. Nhãn bên trong cho biết cấp bảo vệ theo định nghĩa trong Quy định. Nhãn này cũng thể hiện thông tin sử dụng liên quan khác dành cho người dùng. Nhãn bên ngoài cho biết loại trang phục.

1 Loại vải hoặc Nhãn hiệu
2 Mã hiệu hoặc Nhận dạng mẫu
3 Bộ quần áo tuân thủ các yêu cầu đối với thiết bị bảo hộ cá nhân Danh mục III theo quy định của Châu Âu (EU) 2016/425. Kiểm tra kiểu loại của châu Âu (Mô-đun B) và sự tuân thủ chứng chỉ đảm bảo chất lượng (Mô-đun D) được cấp bởi SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Phần Lan, do tổ chức chứng nhận Châu Âu số 0598 xác định
4 Loại 5　Trang phục bó sát chống phân tử　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Loại 6　Trang phục bó sát hạn chế bắn tóe　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Ký hiệu này cho biết bộ đồ là để bảo vệ chống hóa chất
6a Bộ quần áo ULTITEC 2000B được xử lý chống tĩnh điện và tuân thủ yêu cầu bảo vệ tĩnh điện theo của EN1149-5:2008, và phải được sử dụng cùng các phụ kiện tương thích và thực hành làm việc để phát huy hiệu quả. (xem lưu ý bên dưới)
6b Ký hiệu này và hình tam giác cho biết bảo vệ phóng xạ theo EN 1073-2:2002 không bao gồm điều 4.2 sức kéo thủng và khả năng chống chặn.
7 Thông tin kích cỡ: Vui lòng chọn kích cỡ phù hợp.

kích cỡ	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
vòng ngực (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
chiều cao (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Người mặc cần đọc các hướng dẫn này
9 Ký hiệu sử dụng: Không sấy khô bằng máy, Không giặt, Không ủi, Không giặt khô.
10 Không tái sử dụng
11 Ngày sản xuất
12 **Cảnh báo bổ sung: Vật liệu dễ cháy. Tránh xa ngọn lửa**

Tuân thủ và trách nhiệm:
Để đáp ứng đầy đủ các yêu cầu về hiệu suất đối với quần áo Loại 5/6 và EN 1073-2, cần phải dán chắc chắn tất cả các chỗ hở như cổ tay, mắt cá chân, cổ và bao gồm nắp khóa kéo. Người sử dụng là người duy nhất phán xét về sự phù hợp của loại bảo vệ cần thiết và sự kết hợp chính xác của các phụ kiện quần áo và thiết bị phụ trợ. Để được bảo vệ toàn diện, tất cả các chỗ hở phải được bít kín, và người dùng phải xác định cũng như cho phép tác động của nhiệt khi sử dụng. Có thể sử dụng đồ lót hoặc thiết bị thông gió thích hợp để giảm bớt hoặc loại bỏ căng thẳng nhiệt và sự khó chịu. Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm cho các vụ tai nạn xảy ra do hành vi hoặc việc lựa chọn không phù hợp trang phục bảo vệ hoặc thiết bị phụ kiện.
Hạn chế:
Việc tiếp xúc với một số hóa chất hoặc nồng độ hay áp suất cao có thể yêu cầu tính chất cản cao hơn của vải, hoặc trong việc cấu thành bộ quần áo. Có thể bảo vệ trong các điều kiện như vậy bằng các sản phẩm may mặc theo tiêu chuẩn Loại 1 đến 4 hoặc có thể bằng vật liệu có tính chất bảo vệ cao hơn. Phải mang giày dép phù hợp với mục đích sử dụng, đặc biệt là nơi yêu cầu mang ủng (hoặc vớ). Ủng liền bộ quần áo phải ở bên trong giày dép thích hợp và phần hở ở trên cùng của giày phải được buộc chặt vào ống chân của bộ quần áo.
Loại bỏ trang phục:
Cần thận trọng với việc loại bỏ quần áo có thể đã bị nhiễm hóa chất. Nên yêu cầu một người phụ tá đeo găng tay cởi quần áo ra khỏi người mặc, chú ý không để chất gây ô nhiễm tiếp xúc với người phụ tá này hoặc người mặc.
Phạm vi sử dụng:
Những bộ quần áo này được thiết kế để bảo vệ chống các chất độc hại và ô nhiễm cho cả sản phẩm và nhân viên. Chúng thường được sử dụng, tùy theo mức độ nghiêm trọng của độc tính và các điều kiện, để bảo vệ chống lại các hạt trong không khí và hạn chế bắn tóe và phun. Quần áo bảo hộ hóa học này bảo đảm các yêu cầu về hiệu suất theo các tiêu chuẩn được liệt kê ở trên khi cần chống lại sự xâm nhập của các hạt rắn trong không khí bao gồm vật liệu phóng xạ. Ngoài ra, nó được thiết kế để sử dụng trong các trường hợp có khả năng tiếp xúc với các sol khí dạng phun nhẹ hoặc bắn ra với áp suất thấp, trong đó không cần phải có rào cản thẩm thấu hoàn toàn.
Cảnh báo tĩnh điện:
Người mặc quần áo phân tán tĩnh điện phải được nối đất đúng cách. Điện trở giữa người và đất phải <10⁸ ohm, ví dụ: bằng cách mang giày dép đầy đủ. Khi mặc bộ quần áo liền ủng, nên cân nhắc sử dụng cáp nối đất.
Quần áo phân tán tĩnh điện không được hở hoặc không được cởi bỏ quần áo phân tán tĩnh điện trong khi có không khí dễ cháy hoặc nổ hoặc trong khi xử lý các chất dễ cháy hoặc nổ. Không sử dụng quần áo phân tán tĩnh điện trong môi trường làm giàu oxy mà không có sự chấp thuận trước của kỹ sư an toàn chịu trách nhiệm. Hiệu suất phân tán tĩnh điện của quần áo bảo vệ tĩnh điện có thể giảm do hao mòn, việc giặt giũ và nhiễm hóa chất. Quần áo bảo hộ phân tán tĩnh điện che phủ vĩnh viễn tất cả các vật liệu không tuân thủ trong quá trình sử dụng thông thường (bao gồm cả uốn cong và chuyển động).
Bảo quản và thải bỏ:
Cần bảo quản quần áo theo thông lệ thông thường, tốt nhất là trong bóng tối không có ánh sáng cực tím và thải bỏ theo cách không gây hại cho môi trường. Các polyme trơ được sử dụng cho phép đảm bảo vòng đời sản phẩm dài nhưng nên thay thế chúng sau 5 năm vì các đặc tính chống tĩnh điện có thể giảm theo tuổi thọ. Các hạn chế đối với việc thải bỏ chỉ phụ thuộc vào tình trạng nhiễm hóa chất trong quá trình sử dụng. Nếu có thắc mắc, xin liên hệ với nhà cung cấp. Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm về việc sử dụng hoặc thải bỏ không đúng cách quần áo do họ sản xuất.

BIỂU ĐỒ HIỆU SUẤT CỦA ULTITEC 2000B

TÍNH CHẤT VẬT LÝ CỦA VẢI DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2004		PHƯƠNG PHÁP THỬ	SMS45 (bảng mặt sau) KẾT QUẢ	CẤP	SF63E (vải thân chính) KẾT QUẢ	CẤP
Chịu mài mòn		EN 530	> 10 chu kỳ*	Cấp 1	> 10 chu kỳ*	Cấp 1
Chịu Flex Cracking		EN ISO 7854-B	>40.000 chu kỳ*	Cấp 5	>40.000 chu kỳ*	Cấp 5
Chịu rách hình thang	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Cấp 3	>20N	Cấp 1
	CD		>40N		>10N	
Cường độ chịu kéo	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Cấp 1	>60N	Cấp 1
	CD		>30N		>30N	
Sức kéo thủng		EN 863	>5N	Cấp 1**	>5N	Cấp 1**
Độ bền đường may		EN ISO 13935-2	>75N	Cấp 3	>75N	Cấp 3
Độ bền đường may SMS đến SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Cấp 3
Chống tĩnh điện		EN 1149-5	Đạt		Đạt	
Giá trị pH		EN ISO 3071	Đạt		Đạt	
Kháng tia lửa		EN 13274-4	Đạt		Đạt	

Lưu ý * biểu thị điểm cuối trực quan
Lưu ý ** loại trừ: EN 1073-2:2002 điều 4.2 yêu cầu cấp 2

CHỐNG KỴ NƯỚC VÀ THẤM NƯỚC DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2004	PHƯƠNG PHÁP THỬ	SMS45 (bảng mặt sau) THẤM NƯỚC	KỴ NƯỚC	SF63E (vải thân chính) THẤM NƯỚC	KỴ NƯỚC
Axit sunfuric 30%	EN ISO 6530	Cấp 3	Cấp 3	Cấp 3	Cấp 3
Natri hydroxit 10%	EN ISO 6530	Cấp 3	Cấp 3	Cấp 3	Cấp 3

KẾT QUẢ THỬ NGHIỆM CẢ BỘ	
Loại 5 EN ISO 13982-1:2004 Kiểm tra rò rỉ vào trong Phương pháp thử: EN ISO 13982-2:2004 đạt = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Đạt
Loại 6 EN 13034:2005 Thử nghiệm phun ở mức thấp Phương pháp thử: EN ISO 17491-4:2008 Phương pháp:A	Đạt
Quần áo bảo hộ chống chất phóng xạ Phương pháp thử: EN 1073-2:2002 không bao gồm điều 4.2 và khả năng chống chặn (không được thử nghiệm)	Cấp 1

TUYÊN BỐ TUÂN THỦ ĐƯỢC NHÀ SẢN XUẤT CHUẨN BỊ VÀ KÝ TÊN CÓ TRÊN TRANG WEB CỦA NHÀ SẢN XUẤT NHƯ NÊU RA DƯỚI ĐÂY

Vietnamese / Thai

ULTITEC 2000B

Estilo No. DD510, DD520, DD530, DD540　Vestuário de proteção química da categoria III

Esta peça de vestuário cumpre com os requisitos do Regulamento UE 2016/425 e de qualquer norma de referênci

Marcação:
Cada macacão é identificado por uma etiqueta interna e externa. A etiqueta interna indica a classe de proteção conforme definido no Regulamento. Também fornece outra informação relevante de uso ao usuário final. A etiqueta exterior permite a identificação do tipo de peça.

1 Tipo de tecido ou Marca
2 Número de estilo ou Identificação do modelo
3 Os macacões cumprem os requisitos dos equipamentos de proteção individual da Categoria III de acordo com a regulamentação europeia (UE) 2016/425. O exame Tipo UE (Módulo B) e a conformidade com os certificados de garantia de qualidade (Módulo D) foram emitidos pela SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, identificada pelo Corpo de Notificação CE número 0598
4 Tipo 5　Roupa justa de partículas　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Tipo 6　Roupa justa de respingo limitado　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma mostra que o traje é para proteção contra produtos químicos
6a Os macacões ULTITEC 2000B são tratados antiestaticamente e cumprem a proteção eletrostática exigida pela norma EN1149-5: 2008, e devem ser usados com acessórios e práticas de trabalho compatíveis para serem eficazes (ver nota abaixo).
6b Este pictograma e triângulo indicam proteção radioativa para EN 1073-2:2002, excluindo a resistência à perfuração da cláusula 4.2 e resistência ao bloqueio.
7 Informações de tamanho: Escolha o tamanho apropriado.

tamanho	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
peito (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
altura (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 O utilizador deve ler estas instruções.
9 Imagens de cuidado: Não lavar, Não lavar na máquina, Não engomar, Não lavar a seco.
10 Não reutilize
11 Data de fabrico
12 **Aviso adicional: Material inflamável. Manter afastado do fogo**

Conformidade e responsabilidade:
Para atender plenamente às exigências de desempenho para os tipos 5/6 e EN 1073-2, todas as aberturas, como pulsos, tornozelos, pescoço e incluindo a aba do zíper, devem ser seguramente coladas. O usuário será o único avaliador da adequação para o tipo de proteção exigido e as combinações corretas de acessórios e equipamentos auxiliares do macacão. Para obter proteção total, todas as aberturas devem estar bem fechadas, mas o usuário deve determinar e permitir o efeito do calor quando estiver em uso. O estresse térmico e o desconforto podem ser reduzidos ou eliminados pelo uso de roupa íntima apropriada ou equipamento de ventilação. O fabricante não é responsável por acidentes causados por comportamento inadequado ou seleção inadequada de roupas de proteção ou equipamentos auxiliares.
Limitações:
A exposição a determinados produtos químicos ou a altas concentrações ou pressões pode exigir propriedades de barreira mais altas do tecido ou na construção do traje. Tais condições podem ser protegidas por peças de vestuário feitas nos padrões dos Tipos 1 a 4 ou possivelmente por um material mais protetor. Um calçado apropriado para o uso pretendido deve ser usado, especialmente onde as botas (ou meias) estão presas. A bota integral deve ser usada dentro do calçado apropriado, e a abertura no topo do calçado colada na perna do macacão.
Remoção de vestuário:
Devem ser tomados cuidados com a remoção de qualquer peça de roupa que possa ter sido contaminada. Há que recorrer ao uso de um assistente usando luvas para retirar a roupa do usuário, tomando cuidado para que nenhum contaminante entre em contato com o assistente ou com o usuário.
Áreas de utilização:
Estes macacões são projetados para proteção contra substâncias perigosas e contaminação de produtos e de pessoal. Eles são normalmente usados, dependendo da gravidade da toxicidade e das condições, para proteção contra partículas suspensas no ar e respingos e borrifos limitados. Os requisitos de desempenho aplicáveis a esta roupa de proteção química são cobertos pelos padrões listados acima onde há uma necessidade de resistência à penetração de partículas sólidas suspensas no ar, incluindo materiais radioativos. Além disso, destina-se a ser utilizado em casos de potencial exposição a aerossóis líquidos de aspersão ligeira ou respingos de volume de baixa pressão, em que não é necessária uma barreira de permeação completa.
Aviso eletrostáticos:
A pessoa que veste o vestuário de proteção eletrostática dissipativo deve estar devidamente ligada à terra. A resistência entre a pessoa e a terra deve ser inferior a <10⁸ ohms; por exemplo, através do uso de calçado adequado; Ao usar trajes com botas integradas, deve-se considerar o uso de cabos de aterramento. O vestuário de proteção eletrostático dissipador não deve ser aberto ou removido enquanto na presença de atmosfera inflamável ou explosiva ou ao manusear substâncias inflamáveis ou explosivas. A roupa de proteção dissipadora eletrostática não deve ser usada em atmosferas enriquecidas com oxigénio sem prévia autorização do engenheiro de segurança responsável. A eficácia da dissipação eletroestática do vestuário dissipador de proteção eletroestática pode ser afetada pelo desgaste, lavagem e possível contaminação. As roupas eletrostáticas dissipativas devem cobrir de forma permanente todos os materiais não conformes durante o uso normal (incluindo flexão e movimentos).
Conservação e eliminação:
As roupas devem ser armazenadas de acordo com a prática normal de armazenamento, de preferência no escuro, sem exposição à luz UV e descartadas sem causar danos ao meio ambiente. Os polímeros inertes utilizados garantem uma vida útil longa, mas recomenda-se que os itens sejam substituídos após 5 anos, pois as propriedades antiestáticas podem reduzir com a idade. As restrições ao descarte dependem somente da contaminação durante o uso. Em caso de dúvida, entre em contato com seu fornecedor. O fabricante não se responsabiliza por qualquer uso ou descarte impróprio de peças de vestuário por eles produzidos.

GRÁFICO DE RENDIMENTO DO ULTITEC 2000B

PROPRIEDADES FÍSICAS DO TECIDO COM BASE NA CLASSIFICAÇÃO NA EN 14325:2004		MÉTODO DO TESTE	SMS45 (painel traseiro) RESULTADO	CLASSE	SF63E (tecido do corpo principal) RESULTADO	CLASSE
Resistência à abrasão		EN 530	>10 cic*	Classe 1	>10 cic*	Classe 1
Resistência à fissuração Flex		EN ISO 7854-B	>40.000cic*	Classe 5	>40.000cic*	Classe 5
Resistência ao Rasgo Trapezoidal.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Classe 3	>20N	Classe 1
	CD		>40N		>10N	
Resistência à tração	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Classe 1	>60N	Classe 1
	CD		>30N		>30N	
Resistência à perfuração		EN 863	>5N	Classe 1**	>5N	Classe 1**
Força de costura		EN ISO 13935-2	>75N	Classe 3	>75N	Classe 3
Força de costura SMS para SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Classe 3
Antiestaticidade		EN 1149-5	Aprovado		Aprovado	
Valor do pH		EN ISO 3071	Aprovado		Aprovado	
Resistência à ignição		EN 13274-4	Aprovado		Aprovado	

Nota * denota ponto final visual
Note ** exclusão: EN 1073-2:2002 cláusula 4.2 requer classe 2

RESISTÊNCIA À REPELÊNCIA E À PENETRAÇÃO COM BASE NA CLASSIFICAÇÃO NA EN 14325:2004	MÉTODO DO TESTE	SMS45 (painel traseiro) PENETRAÇÃO	REPELÊNCIA	SF63E (tecido do corpo principal) PENETRAÇÃO	REPELÊNCIA
Ácido sulfúrico 30%	EN ISO 6530	Classe 3	Classe 3	Classe 3	Classe 3
Hidróxido de sódio 10%	EN ISO 6530	Classe 3	Classe 3	Classe 3	Classe 3

TESTE DE DESEMPENHO TRAJE COMPLETO	
Tipo 5 EN ISO 13982-1:2004 Teste de Vazamento Interno Método de teste: EN ISO 13982-2:2004 aprovado = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ e $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Aprovado
Tipo 6 EN 13034:2005 Teste de pulverização de baixo nível Método de teste: EN ISO 17491-4:2008 Método:A	Aprovado
Vestuário de proteção contra materiais radioativos Método de teste: EN 1073-2:2002 excluindo cláusula 4.2 e resistência a bloqueio (não testado)	Classe 1

UMA DECLARAÇÃO DE CONFORMIDADE PREPARADA E ASSINADA PELO FABRICANTE PODE SER ACESSADA NO SÍTIO DO FABRICANTE, COMO INDICADO ABAIXO

Portuguese / Burmese

ULTITEC 2000B

No Style: DD510, DD520, DD530, DD540　Pakaian pelindung dari bahan kimia kategori III

Pakaian ini mematuhi persyaratan dalam Peraturan Uni Eropa 2016/425 serta semua standar yang dirujuk

Penanda:
Setiap pakaian pelindung seluruh tubuh diidentifikasi dengan label di dalam dan di luar. Label di bagian dalam menunjukkan kelas perlindungan seperti yang ditetapkan dalam Peraturan tersebut. Label ini juga memberikan informasi penggunaan lainnya yang terkait kepada pengguna. Label di bagian luar mengidentifikasi tipe pakaian.

1 Jenis Bahan atau Merek
2 Nomor Style atau Identifikasi Model
3 Pakaian pelindung seluruh tubuh memenuhi persyaratan untuk Kategori III alat pelindung diri sesuai dengan Peraturan Eropa (UE) 2016/425. Jenis pemeriksaan (Modul B) serta kepatuhan terhadap sertifikat jaminan mutu (Modul D) Uni Eropa diterbitkan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finlandia, seperti yang diidentifikasi oleh EC Notified Body nomor 0598
4 Tipe 5　Pakaian Ketat Pelindung dari Partikel　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Tipe 6　Pakaian Ketat Pelindung dari Cipratan Terbatas　EN ISO 13034:2005 + A1:2009
5 Gambar ini menunjukkan bahwa ini adalah pakaian pelindung terhadap bahan kimia
6a Pakaian pelindung seluruh tubuh ULTITEC 2000B telah diproses secara anti-statik dan memenuhi perlindungan terhadap listrik statis yang dipersyaratkan oleh EN1149-5:2008, dan harus dipakai dengan aksesori serta praktik kerja yang cocok agar berfungsi dengan efektif. (lihat catatan di bawah)
6b Gambar dan segitiga ini menunjukkan perlindungan terhadap radioaktif EN 1073-2:2002 tidak termasuk klausa 4.2 mengenai ketahanan tembus dan ketahanan terhadap menempelnya bahan radioaktif.
7 Informasi Ukuran: Silakan pilih ukuran yang sesuai.

ukuran	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
dada (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
tinggi (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Pengguna harus membaca instruksi ini
9 Gambar Petunjuk Perawatan: Jangan dicuci, Jangan dikeringkan dengan mesin, Jangan disetrika, Jangan dicuci kering.
10 Jangan dipakai ulang
11 Tanggal produksi
12 **Peringatan Tambahan: Bahan mudah terbakar. Jauhkan dari api**

Kepatuhan dan tanggung jawab:
Agar dapat memenuhi klaim kinerja untuk pakaian Tipe 5/6 dan EN 1073-2, semua celah seperti pergelangan tangan, mata kaki, leher, dan termasuk bagian ritsleting harus ditempeli pita perekat dengan rapat.Pengguna wajib menjadi penilai satu-satunya terhadap kecocokan jenis perlindungan yang dibutuhkan, serta terhadap kombinasi aksesori baju pelindung seluruh tubuh dan perlengkapan tambahan yang tepat. Untuk memperoleh perlindungan lengkap semua celah harus ditutup dengan rapat, tetapi penggunanya wajib menentukan, dan mengizinkan pengaruh panas ketika dipakai. Stres akibat panas dan ketidaknyamanan dapat dikurangi atau dihilangkan dengan penggunaan pakaian dalam atau perlengkapan ventilasi yang tepat.Produsen tidak bertanggung jawab atas kecelakaan yang disebabkan perilaku yang tidak benar atau pemilihan pakaian pelindung atau perlengkapan pendukung yang tidak sesuai.
Batasan:
Paparan terhadap bahan kimia atau konsentrasi atau tekanan tinggi tertentu, mungkin memerlukan sifat bahan pakaian atau rancang buat pakaian dengan perlindungan yang lebih tinggi. Kondisi seperti demikian dapat dilindungi oleh pakaian yang dibuat sesuai standar Tipe 1 sampai 4 atau bisa juga oleh bahan yang lebih memiliki daya lindung. Alas kaki yang sesuai dengan tujuan penggunaan harus dikenakan, terutama di tempat dipasangnya sepatu bot (atau kaus kaki). Sepatu bot bagian dalam harus dipakai di dalam alas kaki yang sesuai, dan celah di bagian atas alas kaki direkatkan dengan bagian kaki baju pelindung seluruh tubuh.
Melepaskan pakaian:
Kewaspadaan dan kehati-hatian harus dilakukan saat melepaskan pakaian apa pun yang mungkin telah terkontaminasi. Jika ada asisten, maka ia wajib memakai sarung tangan untuk melepaskan pakaian dari pemakainya, berhati-hati agar tidak ada bahan kontaminan yang berkontak dengan asisten atau pun yang memakai pakaian pelindung.
Area penggunaan:
Pakaian pelindung seluruh tubuh ini dirancang untuk memberikan perlindungan terhadap zat berbahaya dan kontaminasi baik pada produk maupun pada orang. Pakaian ini biasanya digunakan, bergantung dari keparahan toksisitas serta kondisinya, untuk melindungi terhadap partikel yang ada di udara serta cipratan dan semprotan terbatas. Persyaratan kinerja yang berlaku untuk bahan pakaian pelindung dari bahan kimia ini tercakup oleh standar yang tertera di atas yang berisi kebutuhan akan ketahanan tembus oleh partikel padat di udara termasuk bahan radioaktif. Selain itu, pakaian ini ditujukan untuk digunakan dalam kejadian adanya kemungkinan terpapar ke semprotan aerosol cair ringan atau cipratan cairan bertekanan dan volume rendah di mana perlindungan sempurna terhadap rembesan tidak diperlukan.
Peringatan listrik statis:
Orang yang memakai pakaian peluruh listrik statis harus dibumikan dengan layak. Hambatan listrik antara pemakai dengan bumi harus <10⁸ ohm, misalnya dengan memakai alas kaki yang mencukupi. Ketika mengenakan pakaian disertai sepatu bot yang tak terpisahkan, pertimbangan harus diberikan untuk penggunaan kawat pembumian. Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh dibuka atau dilepaskan saat berada di sekitar atmosfer yang mudah terbakar atau meledak atau saat sedang menangani zat yang mudah terbakar atau meledak. Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh digunakan dalam kondisi atmosfer yang kandungan oksigennya diperkaya tanpa persetujuan lebih dahulu dari insinyur keselamatan yang bertanggung jawab. Kinerja peluruhan listrik statis pada pakaian peluruh listrik statis dapat dipengaruhi oleh keausan dan sobek, pencucian dan kontaminasi yang mungkin terjadi. Pakaian peluruh listrik statis harus secara permanen menutupi semua bahan yang tidak memenuhi persyaratan selama penggunaan wajar (termasuk ketika menekuk dan bergerak).
Penyimpanan dan Pembuangan:
Pakaian harus disimpan sesuai dengan praktik penyimpanan wajar, lebih baik dalam keadaan gelap tanpa paparan sinar UV dan dibuang tanpa merusak lingkungan. Polimer inert yang digunakan menjamin umur simpan yang lama tetapi dianjurkan agar produk diganti setelah 5 tahun karena sifat anti-statik dapat berkurang seiring makin menuanya umur produk. Pembatasan mengenai pembuangan produk hanya bergantung pada kontaminasi yang terjadi selama penggunaan. Jika ragu, silakan hubungi pemasok Anda. Produsen tidak bertanggung jawab atas penggunaan atau pembuangan secara tidak pantas atas pakaian yang diproduksi mereka.

PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 2000B

FSIFAT FISIK BAHAN PAKAIAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004		METODE UJI	SMS45 (panel belakang) HASIL	KELAS	SF63E (bahan pakaian utama tubuh) HASIL	KELAS
Ketahanan Abrasi		EN 530	>10 siklus*	Kelas 1	>10 siklus*	Kelas 1
Ketahanan Retak Lentur		EN ISO 7854-B	>40,000 siklus*	Kelas 5	>40,000 siklus*	Kelas 5
Ketahanan Sobek Trapezoidal	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Kelas 3	>20N	Kelas 1
	CD		>40N		>10N	
Kekuatan Tarik	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Kelas 1	>60N	Kelas 1
	CD		>30N		>30N	
Ketahanan Tembus		EN 863	>5N	Kelas 1**	>5N	Kelas 1**
Kekuatan Sambungan		EN ISO 13935-2	>75N	Kelas 3	>75N	Kelas 3
Kekuatan Sambungan SMS ke SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Kelas 3
Sifat Anti-statik		EN 1149-5	Lulus		Lulus	
Nilai pH		EN ISO 3071	Lulus		Lulus	
Ketahanan terhadap Penyalaan		EN 13274-4	Lulus		Lulus	

Catatan * menandakan titik ujung penglihatan
Catatan ** tidak termasuk: EN 1073-2:2002 klausa 4.2 mensyaratkan kelas 2

KETAHANAN TERHADAP DAYA TOLAK DAN PEREMBESAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004	METODE UJI	SMS45 (panel belakang) PEREMBESAN	DAYA TOLAK	SF63E (bahan pakaian utama tubuh) PEREMBESAN	DAYA TOLAK
Asam Sulfat 30%	EN ISO 6530	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3
Natrium Hidroksida 10%	EN ISO 6530	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3

WHOLE SUIT TEST PERFORMANCE	
Tipe 5 EN ISO 13982-1:2004 Uji Kebocoran Bagian Dalam Metode uji: EN ISO 13982-2:2004 lulus = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ dan $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Lulus
Tipe 6 EN 13034:2005 Uji Semprotan Tingkat Rendah Metode uji: EN ISO 17491-4:2008 Metode:A	Lulus
Pakaian pelindung terhadap bahan radioaktif Metode uji: EN 1073-2:2002 tidak termasuk klausa 4.2 dan ketahanan terhadap menempelnya bahan (tidak diuji)	Kelas 1

PERNYATAAN KEPATUHAN YANG DISIAPKAN DAN DITANDATANGANI OLEH PRODUSEN DAPAT DIAKSES DI SITUS WEB PRODUSEN YANG TERTERA DI BAWAH INI

ULTITEC 2000B

Style No. DD510, DD520, DD530, DD540　카테고리 III의 화학물질 보호복

이 의복은 규정 EU 2016/425 및 모든 참조 표준 요구사항을 준수합니다

마킹:
각 작업복은 내부 및 외부 라벨로 식별됩니다. 내부 라벨은 규정에서 정의된 보호 등급을 표시합니다. 또한 사용자에게 사용과 관련된 정보를 보여줍니다. 외부 라벨은 의복은 종류를 나타냅니다.

1 패브릭 종류 또는 브랜드
2 스타일 번호 및 모델 식별
3 작업복은 유럽 규정 (EU) 2016/425에 따라 카테고리 III 개인 보호 장비에 대한 요구사항을 준수합니다. EU 유형 검사(모듈 B) 및 품질 보증 적합성 인증서 (모듈 D)는 SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, 에 의해 발행되었으며, EC 공인 기관 번호 0598으로 확인 가능합니다
4 타입 5　입자 차단 의류　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　타입 6　제한적 스플래시 차단 의류　EN 13034:2005 + A1:2009
5 이 픽토그램은 해당 의복이 화학물질로부터의 보호 기능을 가진다는 것을 보여줍니다
6a ULTITEC 2000B 작업복은 정전기 방지 처리가 되었으며, EN1149-5:2008에서 요구되는 정전기 방지 기준을 준수합니다. 효과적인 활용을 위해서 반드시 호환되는 액세서리를 사용하고 작업 방법을 따르십시오.(아래의 설명을 참고하십시오)
6b 이 픽토그램과 삼각형은 조항 4.2 돌림 저항과 차단에 대한 저항을 제외한 EN 1073-2:2002에 대한 방사선 보호 기능을 나타냅니다.
7 사이즈 정보: 적절한 사이즈를 선택하십시오.

사이즈	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
가슴 (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
신장 (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 착용자는 반드시 본 사용 설명서를 읽어야 합니다
9 관리 방법 픽토그램: 세탁하지 마십시오, 건조기 사용을 하지 마십시오, 다림질 하지 마십시오, 드라이 클리닝 하지 마십시오.
10 재사용하지 마십시오
11 제조 일자
12 **추가 경고: 인화성 물질 . 불에 가까이 두지 마십시오**

규정 준수 및 책임:
타입 5/6과 EN 1073-2 의복에 대한 성능 요구 사항을 완전히 충족시키기 위해 지퍼 플랩을 포함한 손목, 발목, 목의 모든 입구가 단단히 테이핑 되어야 합니다. 사용자는 요구되는 보호의 유형에 대한 적합성과 의복 액세서리 및 보조 장치의 올바른 조합에 관해서 단독으로 판단을 해야 합니다. 완벽한 보호를 위해서 모든 구멍은 완벽하게 밀폐되어야 하지만, 사용자는 사용 중 열의 영향을 판단하여 조절할 수 있습니다. 열 스트레스 및 열에 의해 발생하는 불편함은 적절한 속옷 또는 환기 장치를 사용하여 줄이거나 없앨 수 있습니다.제조사는 부적절한 행동이나 적합하지 않은 보호복 또는 보조 장치를 선택해서 일어나는 사고에 대해서 책임을 지지 않습니다.
제한:
특정 화학물질 또는 고농도나 고압에 노출되면 더 높은 직물의 장벽 특성이나 작업복 구성이 필요할 수 있습니다. 이러한 조건에서는 타입1에서 4까지의 기준에 의해 만들어진 의복 또는 보호기능이 더 뛰어난 재료를 이용하여 보호할 수 있습니다.용도에 적절한 신발을 반드시 착용하여야 하며, 특히 부츠(또는 양말)이 부착된 장소에서는 반드시 착용하세요. 일체형 부츠는 적절한 신발 안에 착용하고, 신발의 위쪽 구멍은 의복의 다리부분과 테이핑하십시오.
의복 탈의:
오염 가능성이 있는 의복을 탈의할 때는 주의해야 합니다. 탈의를 할 때는 반드시 글러브를 착용한 보조원의 도움을 받아 오염물질이 보조원이나 착용자에게 묻지 않도록 의복을 탈의해야 합니다.
사용 분야:
이 작업복들은 유해 물질과 오염으로부터 제품과 사람을 보호할 수 있도록 고안되었습니다. 독성 및 조건의 정도에 따라 공기 중 입자 및 제한적 스플래시 및 스프레이로부터의 보호에 일반적으로 사용됩니다.이 화학물질 보호복에 적용되는 성능 요구 조건은 방사성 재료와 공기 중 고체 입자를 포함한 공기 중의 고체 입자의 침투에 대한 저항성을 필요한 경우 위의 열거된 기준에 포함됩니다. 또한 완전한 침투 장벽이 요구되지 않는 라이트 스프레이 액체 에어로졸 또는 저 압력 볼륨 스플래시에 대한 잠재적인 노출의 경우에 사용되도록 고안되었습니다.
정전기 경고:
정전기 방산복을 착용한 사람은 적절하게 접지되어야 합니다. 적절한 신발을 착용하여 사람과 지면 사이의 저항은 <10⁸ ohms가 되어야 합니다. 일체형 부츠가 있는 의복을 착용할 시, 접지 케이블을 사용해야 합니다.인화성이나 폭발성 대기 또는 인화성이나 폭발성 물질을 다룰 때는 정전기 방산복을 개방하거나 탈의해서는 안 됩니다.책임있는 안전 엔지니어의 사전 승인 없이 산소가 풍부한 대기에서 정전기 방산복을 사용해서는 안 됩니다. 정전기 방산복의 정전기 방산 성능은 마모, 세탁 및 존재할 수 있는 오염에 의해 영향을 받을 수 있습니다.정전기 방산복은 구부림이나 움직임을 포함한 정상적인 사용에서 규정에 따르지 않는 모든 물질을 영구적으로 커버합니다.
보관 및 폐기:
의복은 반드시 정상적인 보관 방법에 따라 보관되어야 합니다. 가급적 자외선에 노출되지 않는 어두운 장소에 보관하고 환경에 유해하지 않게 처리되어야 합니다. 사용된 불활성 폴리머는 긴 수명을 보장합니다. 하지만 정전기 방지 성능이 시간이 갈수록 감소할 수 있으므로 5년 후에 교체되어야 합니다. 폐기에 대한 제한 사항은 오직 사용 중의 오염에 따라 달라집니다. 의문 사항이 있는 경우 공급업체에 문의하세요. 제조사는 제조한 의복의 부적절한 사용 또는 폐기에 대해 어떠한 책임도 지지 않습니다.

ULTITEC 2000B의 성능 차트

패브릭 물리적 특성 EN 14325:2004 분류에 기반		테스트 방법	SMS45 (후면 패널) 결과	등급	SF63E (메인 바디 패브릭) 결과	등급
내마모성		EN 530	>10 사이클*	등급 1	>10 사이클*	등급 1
굴곡 균열 저항		EN ISO 7854-B	>40,000사이클*	등급 5	>40,000사이클*	등급 5
트래피조이드 인열강도 저항.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	등급 3	>20N	등급 1
	CD		>40N		>10N	
인장 강도	MD	EN ISO 13934-1	>60N	등급 1	>60N	등급 1
	CD		>30N		>30N	
뚫림 저항		EN 863	>5N	등급 1**	>5N	등급 1**
솔기 강도		EN ISO 13935-2	>75N	등급 3	>75N	등급 3
솔기 강도 SMS 에서 SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	등급 3
정전기 방지		EN 1149-5	통과		통과	
pH 값		EN ISO 3071	통과		통과	
점화에 대한 저항성		EN 13274-4	통과		통과	

주의 * 시각적 종점을 나타냅니다
주의 ** 예외: EN 1073-2:2002 조항 4.2은 등급 2를 요구합니다

반발 및 침투에 대한 저항성 EN 14325:2004 분류에 기반	테스트 방법	SMS45 (후면 패널) 침투	반발	SF63E (메인 바디 패브릭) 침투	반발
황산 30%	EN ISO 6530	등급 3	등급 3	등급 3	등급 3
수산화나트륨 10%	EN ISO 6530	등급 3	등급 3	등급 3	등급 3

전체 의복 테스트 성능	
타입 5 EN ISO 13982-1:2004 내부 누설 테스트 테스트 방법: EN ISO 13982-2:2004 통과 = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ 및 $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	통과
타입 6 EN 13034:2005 저 레벨 분사 테스트 테스트 방법: EN ISO 17491-4:2008 방법:A	통과
방사성 물질 보호복 테스트 방법: EN 1073-2:2002 조항 4.2 및 차단에 대한 저항 제외(테스트하지 않음)	등급 1

제조사가 준비하고 서명한 적합성 선언은 아래에 주어진 제조사의 웹사이트에서 확인하실 수 있습니다

ULTITEC 2000B

型号 DD510, DD520, DD530, DD540　第三类化学防护衣

此防护服遵守欧洲个人防护设备PPE指令 EU 2016/425 中关于化学防护服的要求以及任何参考标准

标示:
每件防护服都有一张内标及一张外标。内标标示欧盟规定所定义的保护等级，同时也提供其他使用相关讯息给最终使用者。外标有标示衣服的类型。

1 商标名称
2 型号
3 此防护服遵守欧洲个人防护设备PPE指令 EU 2016/425 中对第三类防护衣的规范。欧盟规定检验(Module B)和符合质量保证书(Module D)由芬兰SGS发出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，认证机构号码 CE 0598 。
4 Type 5　防粉尘防护服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Type 6　防微量喷雾防护服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 此符号表示是有限次使用的化学防护服。
6a ULTITEC 2000B 工作服经过抗静电处理，仅在内层符合EN 1149-5:2008中要求的静电防护，必须搭配辅助配件及工作模式方有效益。（见注释）
6b 此符号代表EN 1073-2:2002 ，与旁边的三角形符号，代表排除章节4.2中要求的抗穿刺等级，以及黏着强度。
7 尺码表: 请按您的体型选择适当的尺码

尺寸	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
胸围 (公分)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
身高 (公分)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 穿戴者必须详阅此说明书
9 此防护衣的处理方法: 不可洗涤、不可用干衣机、不可熨烫或不可干洗
10 不可重复使用
11 制造日期
12 **附加警告: 易燃材质，远离火源**

遵守及责任:
为了完全达到Type 5/6和EN1073-2宣称的特性，所有开口处，例如: 手腕、脚踝、领口（含拉链翻盖）等处，应该安全密封。穿戴者应该判断需要的防护等级，并且正确选择其他防护配件和辅助设备。为了获得完全保护，所有缝隙必需安全地密封，不过使用者应该了解并容许使用时的热效应，可藉由穿着合适的衣物及通风设备减低或排除不适感。由于不当使用或选用不适合防护衣造成的意外或事故，制造商不负责。
限制:
接触某些特定化学物质（或许高浓度）或高压环境, 可能需要更高阻隔性能的面料或是防护服。这样的条件可以用Type 1-4的防护服或是多重保护性材料的类型防护服进行防护。必须穿着适合预计用途的鞋子，尤其是穿着带靴防护服的时候必须要穿着鞋子。带靴工作衣的靴套要穿着在鞋子里面, 穿好后用胶带将鞋筒开口处跟工作衣黏贴好。
卸除防护服:
当脱掉可能受污染的工作衣时需要特别小心，最好由旁人戴着手套协助脱下防护服，并且小心不让污染物接触协助人员或穿戴者。
适用场合:
这些防护服保护产品及人员免于受到有害物质的污染。依据毒性及环境条件，它们常用于防止空气中的颗粒和微量飞溅与喷雾。此化学防护服的性能要求已涵盖在上述标准中，其中需要防止空气中固体颗粒渗透，包括放射性材料。此外，它还适用于可能暴露于轻微喷雾液体气溶胶或低压飞溅的情况。
静电警告:
穿着静电消散衣的使用者应正确着地。彼此之间的电阻应为<10⁸欧姆，例如：穿着合适的鞋子。穿着带有靴子的套装时，应考虑使用接地电缆。在易燃或易爆环境中或处理相关物质时，不得打开或移除静电消散衣。未经安全工程师事先批准，不得在高含氧量环境中使用静电消散服。静电耗散防护服的静电耗散性能可能受到磨损、洗涤和污染的影响。在正常使用（包括弯曲和移动）过程中，静电防护服应永久覆盖所有不兼容的材料。
保存及处理:
防护服应采适当的储存措施保存，不曝露在户外或阳光下，储存在室内阴凉通风处，保存期限可高于5年。使用的惰性聚合物可确保较长的保质期，但建议5年后进行更换，因为抗静电性能或会随着使用年限而降低。使用后以不危害环境的方式处理。处理的方式完全视受污染程度而定，受污染的防护衣则依化学废弃物当地法规处理。使用者需对防护服的使用及使用后的处理负责。如有疑问，请洽供应商。对于防护衣不当使用或后续处置，制造商不承担任何责任。

ULTITEC 2000B 性能表

面料物理性能 依据EN 14325:2004 分级		测试方法	SMS45 (背面) 结果	等级	SF63E (正面全身面料) 结果	等级
耐磨性		EN 530	>10次*	1级	>10次	1级
抗弯曲开裂性		EN ISO 7854-B	>40,000次*	5级	>40,000次*	5级
抗撕裂性	MD	EN ISO 9073-4	>40牛顿	3级	>20牛顿	1级
	CD		>40牛顿		>10牛顿	
抗拉强度	MD	EN ISO 13934-1	>60牛顿	1级	>60牛顿	1级
	CD		>30牛顿		>30牛顿	
抗穿刺		EN 863	>5牛顿	1级**	>5牛顿	1级**
接缝强度		EN ISO 13935-2	>75牛顿	3级	>75牛顿	3级
SMS到SF63E车缝强度		EN ISO 13935-2			>75牛顿	3级
防静电		EN 1149-5	通过		通过	
pH值		EN ISO 3071	通过		通过	
抗燃点		EN 13274-4	通过		通过	

注 * 表示目测判定结束点
注 ** 排除 EN 1073-2:2002 第 4.2 要求等级 2

布料化学性能 依据EN 14325:2004 分级	测试方法	SMS45 (背面) 渗透	抵抗	SF63E (正面全身面料) 渗透	抵抗
30% 硫酸	EN ISO 6530	3级	3级	3级	3级
10% 氢氧化钠	EN ISO 6530	3级	3级	3级	3级

全スーツのテスト性能	
Type 5 内泄漏测试 EN ISO 13982-1:2004 测试方法依据 EN ISO 13982-2:2004 通过 = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	通过
Type 6 微量喷雾测试 EN 13034:2005 测试方法依据 EN ISO 17491-4:2008 方法A	通过
放射性微粒防护服 测试方法依据 EN 1073-2:2002 排除第 4.2 要求及阻力抗性（未测试）	1级

制造商签署的一致性声明可以在制造商网站上获取

Arabic

ULTITEC 2000B

Style No. DD510, DD520, DD530, DD540　ملابس واقية كيميائياً من الفئة الثالثة

هذا الرداء يتوافق مع متطلبات لوائح الاتحاد الأوروبي 2016/425 وأية معايير مرجعية

التميُّز
يتميز كل زي بعلامة بملصق تمييز من الداخل والخارج. يشير المُلصق الداخلي إلى درجة الحماية كما هو وراد باللائحة كما تُعطي للمستخدم النهائي أيضاً معلومات مهمة أخرى عن طريقة الاستخدام. المُلصق الخارجي يُبين نوع الرداء

1 نوع النسيج أو العلامة التجارية
2 رقم التصميم أو تعريف النموذج
3 تتوافق معايير كافرولز مع متطلبات معدات الوقاية الشخصية من الفئة الثالثة وفقا للوائح الأوروبية (EU 425/2016). تم إصدار فحص نوع الاتحاد الأوروبي (الوحدة ب) ومطابقتها لشهادات ضمان الجودة (الوحدة د) من قبل إس. جي. إس فيمكو أوي، 8 تاكوموتي 8، هيلسينكي 00380 فنلندا، والتي تم تعيينها من قبل الهيئة التابعة للاتحاد الأوروبي رقم 0598.
4 النوع 5 ملابس محكمة لمنع الجسيمات: EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　النوع 6 ملابس محكمة مقاومة للرش المحدود EN 13034:2005 + A1:2009
5 يوضح هذا الرسم البياني أن البدلة مصممة للحماية من المواد الكيميائية
6a زي ULTITEC 2000B معالج استاتيكيا ويتوافق مع الحماية الإلكتروستاتيكية الواجبة من قبل اللائحة EN1149-5:2008، ويلزم استخدامه مع الملحقات المُخصصة له وفي ظل ممارسات العمل كي يكون فاعلاً. (انظر الملاحظة المدونة أدناه)
6b يُشير هذا الرسم البياني إلى الحماية الإشعاعية وفق اللائحة EN 1073-2:2002 باستثناء البند رقم 4.2 المُتعلق بمقاومة الثقب ومقاومة الحجب.
7 معلومات القياس: الرجاء اختيار القياس المناسب

4XL	3XL	2XL	XL	L	M	S	القياس
132 - 140	124 - 132	116 - 124	108 - 116	100 - 108	92 - 100	84 - 92	الصدر (سم)
200 - 206	194 - 200	188 - 194	182 - 188	176 - 182	170 - 176	162 - 170	الطول (سم)

8 ينبغي على مرتدي الزي قراءة هذه التعليمات
9 علامات العناية: لا تستخدم آلة التجفيف، لا تغسله،لا تقم بكيه، لا تُنظفه تنظيفاً جافاً.
10 لا يجب إعادة استخدامه
11 تاريخ الصُنع
12 **تحذيرات إضافية مادة قابلة للاشتعال . يُحفظ بعيداً عن الحرارة**

الالتزام وتحمل المسؤولية
[illegible]
القيود:
[illegible]
خلع الزي:
يجب توخي الحرص عند خلع أي زي حيث قد يكون تعرض للتلوث. يجب الاستعانة بالقفازات المساعدة وارتدائها من أجل نزع الرداء عن الشخص الذي يرتديه، والاحتراس من اتصال مرتدي الزي أو مساعده بأي مُلوث.
مناط الاستخدام
[illegible]
التحذيرات الإلكتروستاتيكية
[illegible]
تخزين الزي والتخلص منه
[illegible]

مُخطط أداء رداء ULTITEC 2000B

الخصائص الفيزيائية للقماش على أساس التصنيف الوارد بالمعيار EN 14325:2004		طريقة الاختبار	SMS45 (اللوح الخلفي) النتيجة	الفئة	SF63E (القماش الجسم الأساسي) النتيجة	الفئة
مقاومة التآكل		EN 530	>10دورات*	فئة 1	>10دورات*	فئة 1
مقاومة الثني والتكسير		EN ISO 7854-B	>40,000دورة*	فئة 5	>40,000دورة*	فئة 5
مقاومة التمزق شبه المنحرف	MD	EN ISO 9073-4	>40نيوتن	فئة 3	>20نيوتن	فئة 1
	CD		>40نيوتن		>10نيوتن	
قوة الشد	MD	EN ISO 13934-1	>60نيوتن	فئة 1	>60نيوتن	فئة 1
	CD		>30نيوتن		>30نيوتن	
مقاومة الخرق		EN 863	>5نيوتن	فئة 1**	>5نيوتن	فئة 1**
قوة التماس		EN ISO 13935-2	>75نيوتن	فئة 3	>75نيوتن	فئة 3
قوة التماس SMS to SF63E		EN ISO 13935-2			>75نيوتن	فئة 3
مقاومة الاستاتيكية		EN 1149-5	اجتياز		اجتياز	
قيمة الحامضية (PH)		EN ISO 3071	اجتياز		اجتياز	
مقاومة الاشتعال		EN 13274-4	اجتياز		اجتياز	

ملحوظة: * تدل على نقطة النهاية البصرية
ملحوظة **: استثناء: يتطلب البند رقم 4.2 من طريقة الاختبار EN 1073-2:2002 الفئة 2

مقاومة الصدّ والاختراق بناءً على التصنيف الوارد في EN 14325:2004	طريقة الاختبار	SMS45 (اللوح الخلفي) الاختراق	الصد	SF63E (القماش الجسم الأساسي) الاختراق	الصد
حمض الكبريتيك 30%	EN ISO 6530	فئة 3	فئة 3	فئة 3	فئة 3
هيدروكسيد الصوديوم 10%	EN ISO 6530	فئة 3	فئة 3	فئة 3	فئة 3

اختبار أداء البدلة بأكملها	
النوع 5 EN ISO 13982-1:2004 Inward Leakage Test طريقة الاختبار: EN ISO 13982-2:2004 اجتياز = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	اجتياز
النوع 6 EN 13034:2005 Low Level Spray Test Test method: EN ISO 17491-4:2008 Method:A	اجتياز
وقاية الملابس من المواد الإشعاعية طريقة الاختبار: EN 1073-2:2002 باستثناء مقاومة الحجب (لم يتم اختبارها)	فئة 1

يمكن الحصول على إعلان المطابقة الذي أعده الصانع ووقعه من خلال موقع الصانع الإلكتروني الوارد أدناه

ULTITEC 2000B

Style No. DD510, DD520, DD530, DD540　Pakaian pelindung kimia kategori III

Pakaian ini mematuhi keperluan Peraturan EU 2016/425 dan mana-mana piawaian rujukan.

Tanda:
Setiap baju senyawa dikenal pasti dengan label luaran dan label dalaman. Label dalaman menunjukkan kelas perlindungan yang ditakrifkan berdasarkan Peraturan. Ia juga memberikan butiran lain yang berkaitan dengan penggunaannya kepada pengguna akhir. Label luaran memaparkan jenis pakaian.

1 Jenis fabrik atau jenama
2 Pengenalpastian nombor gaya atau model
3 Baju-baju senyawa ini mematuhi Kategori III alatan perlindungan peribadi berdasarkan Peraturan Eropah (EU) 2016/425. Sijil-sijil Pemeriksaan Jenis EU (Modul B) dan Keakuran kepada Jaminan Mutu (Modul D) dikeluarkan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, yang dikenal pasti dengan Nombor Badan Berkanun CE 0598 .
4 Jenis 5　Pakaian Ketat Zarah　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　Jenis 6　Pakaian Ketat Percikan Terhad　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Piktogram ini menunjukkan bahawa baju ini bertujuan melindungi pengguna daripada bahan-bahan kimia.
6a Baju senyawa ULTITEC 2000B diproses secara antistatik dan mematuhi keperluan perlindungan elektrostatik yang terkandung dalam piawaian EN1149-5:2008 bagi permukaan dalaman sahaja, dan mesti digunakan bersama aksesori dan amalan kerja yang serasi agar ia berupaya secara berkesan. (lihat nota di bawah)
6b Piktogram dan segitiga ini memaparkan perlindungan radioaktif yang terkandung dalam piawaian EN 1073-2:2002, tidak termasuk rintangan tusukan dalam klausa 4.2 dan rintangan terhadap sekatan.
7 Butiran Saiz: Sila pilih saiz yang sesuai.

saiz	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
dada (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
tinggi (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Pemakai dikehendaki membaca arahan-arahan ini.
9 Piktogram jagaan: Jangan kering dengan mesin, Jangan basuh, Jangan seterika, Jangan cuci kering.
10 Jangan guna semula.
11 Tarikh pengilangan.
12 **Amaran Tambahan: Bahan mudah terbakar. Jauhinya dari api.**

Pematuhan dan tanggungjawab:
Demi memenuhi semua tuntutan prestasi bagi baju-baju Jenis 5/6 dan EN 1073-2, semua lubang seperti pergelangan tangan, pergelangan kaki dan leher, serta flap zip harus direkatkan dengan selamat. Pengguna harus menilai secara bersendirian kesesuaian jenis perlindungan yang diperlukan serta gabungan aksesori dan peralatan sampingan baju senyawa yang betul. Untuk memastikan perlindungan sepenuhnya, semua bukaan harus ditutup dengan selamat, tetapi pengguna harus menentukan dan membenarkan berlakunya kesan haba semasa menggunakannya. Tegasan haba dan ketidakselesaan boleh dikurangkan atau dihapuskan dengan menggunakan pakaian dalaman atau peralatan pengudaraan yang sesuai. Pengilang tidak bertanggungjawab kemalangan yang disebabkan oleh kelakuan yang tidak wajar atau pemilihan pakaian pelindung atau peralatan sampingan yang tidak sesuai.
Batasan:
Pendedahan terhadap sesetengah jenis bahan kimia atau tahap kepekatan atau tekanan tinggi mungkin memerlukan ciri-ciri halangan fabrik yang lebih tinggi atau semasa membuat baju ini. Keadaan-keadaan ini boleh dilindungi oleh baju-baju yang dibuat mengikut piawaian Jenis 1 hingga 4 atau dilindungi oleh bahan dengan tahap perlindungan yang lebih tinggi. Kasut yang perlu digunakan untuk tujuan yang sesuai mesti dipakai, terutamanya but (atau sarung kaki) yang dibekalkan bersama. But sepadu perlu dipakai di dalam kasut yang sesuai, dan bukaan di atas kasut perlu dilekatkan dengan pita perekat dengan bahagian kaki baju senyawa.
Penanggalan baju:
Berhati-hati semasa menanggalkan mana-mana baju yang mungkin tercemar. Seorang pembantu yang memakai sarung tangan harus dipanggil untuk mengupas pakaian daripada pemakai, dan memastikan bahawa tiada bahan pencemar yang bersentuhan dengan pembantu atau pemakai.
Bidang penggunaan:
Baju-baju senyawa ini direka bentuk untuk tujuan perlindungan terhadap bahan-bahan berbahaya dan pencemaran produk dan kakitangan. Mereka lazimnya digunakan mengikut keseriusan ketoksikan dan keadaan untuk tujuan perlindungan terhadap zarah-zarah bawaan udara serta percikan dan semburan terhad. Keperluan prestasi yang digunakan pada pakaian pelindung kimia dilliputi oleh piawaian-piawaian yang disenaraikan di atas, dan rintangan terhadap penembusan zarah-zarah pepejal bawaan udara, termasuk bahan-bahan radioaktif dan perencat nyalaan. Di samping itu, ia bertujuan digunakan dalam kes-kes dengan potensi pendedahan terhadap bahan-bahan aerosol cecair semburan ringan atau percikan tekanan rendah, di mana halangan penelapan penuh tidak diperlukan.
Amaran elektrostatik:
Seseorang yang memakai pakaian lesapan elektrostatik harus dibumikan dengan betul. Rintangan antara orang tersebut dan bumi haruslah <10⁸ ohms. Misalnya, untuk mencapai rintangan ini, seseorang itu boleh memakai kasut yang mencukupi. Semasa memakai pakaian dengan but sepadu, penggunaan kabel bumi harus dipertimbangkan. Pakaian lesapan elektrostatik tidak harus dibuka atau ditanggalkan semasa seseorang itu berada dalam suasana mudah terbakar atau meletup atau semasa mengendalikan bahan-bahan mudah terbakar atau meletup. Pakaian lesapan elektrostatik tidak harus digunakan dalam persekitaran yang kaya dengan oksigen tanpa kelulusan jurutera keselamatan yang bertanggungjawab. Prestasi lesapan elektrostatik bagi pakaian pelindung lesapan elektrostatik boleh dijejaskan oleh haus dan lusuh, pencucian dan pencemaran yang mungkin berlaku. Pakaian pelindung lesapan elektrostatik harus sentiasa menutup semua bahan-bahan yang tidak mematuhi piawaian semasa menggunakannya (termasuk membongkokkan dan menggerakkan badan).
Penyimpanan dan Pelupusan:
Pakaian ini harus disimpan mengikut amalan penyimpanan biasa, seelok-eloknya di kawasan gelap tanpa pendedahan cahaya ultraungu, dan dilupuskan tanpa menyebabkan kesan negatif terhadap alam sekitar. Polimer lengai yang digunakan memastikan jangka hayatnya yang panjang, tetapi adalah disyorkan bahawa item-item harus digantikan 5 tahun kemudian kerana ciri-ciri antistatik mereka mungkin merosot mengikut jangka hayat. Sekatan yang dikenakan ke atas pelupusannya bergantung kepada pencemaran semasa ia digunakan. Sekiranya terdapat sebarang keraguan, sila hubungi pembekal anda. Pengilang tidak boleh menanggung tanggungjawab terhadap sebarang penggunaan atau pelupusan baju yang tidak betul.

CARTA PRESTASI ULTITEC 2000B

CIRI-CIRI FIZIKAL FABRIK BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004		KAEDAH UJIAN	SMS45 (panel belakang) KEPUTUSAN	KELAS	SF63E (fabrik badan utama) KEPUTUSAN	KELAS
Rintangan Lelasan		EN 530	>10 kitaran*	Kelas 1	>10 kitaran*	Kelas 1
Rintangan Peretakan Lentur		EN ISO 7854-B	>40,000 kitaran*	Kelas 5	>40,000 kitaran*	Kelas 5
Rintangan Koyak Trapezoid	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Kelas 3	>20N	Kelas 1
	CD		>40N		>10N	
Kekuatan Tegangan	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Kelas 1	>60N	Kelas 1
	CD		>30N		>30N	
Rintangan Tusukan		EN 863	>5N	Kelas 1**	>5N	Kelas 1**
Rintangan Kelim		EN ISO 13935-2	>75N	Kelas 3	>75N	Kelas 3
Kekuatan Kelim SMS ke SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Kelas 3
Tahap Antistatik		EN 1149-5	Lulus		Lulus	
Nilai pH		EN ISO 3071	Lulus		Lulus	
Rintangan terhadap Pencucuhan		EN 13274-4	Lulus		Lulus	

Nota * mewakili titik akhir visual
Note ** pengecualian: EN 1073-2:2002 klausa 4.2 memerlukan Kelas 2

RINTANGAN TERHADAP KALIS CECAIR DAN PENEMBUSAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2004	KAEDAH UJIAN	SMS45 (panel belakang) PENEMBUSAN	KALIS CECAIR	SF63E (fabrik badan utama) PENEMBUSAN	KALIS CECAIR
Asid Sulfurik 30%	EN ISO 6530	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3
Natrium Hidroksida 10%	EN ISO 6530	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3	Kelas 3

PRESTASI UJIAN SELURUH PAKAIAN	
Jenis 5 EN ISO 13982-1:2004 Ujian Kebocoran Masuk Kaedah ujian: EN ISO 13982-2:2004 lulus = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ and $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Lulus
Jenis 6 EN 13034:2005 Ujian Semburan Tahap Rendah Kaedah ujian: EN ISO 17491-4:2008 Kaedah:A	Lulus
Pakaian perlindungan terhadap bahan-bahan radioaktif Kaedah ujian: EN 1073-2:2002 tidak termasuk klausa 4.2 dan rintangan terhadap sekatan (tidak diuji)	Kelas 1

SURAT AKUAN KEAKURAN YANG DISEDIAKAN DAN DITANDATANGANI OLEH PIHAK PENGILANG BOLEH DIAKSES DI LAMAN WEB PENGILANG-PENGILANG SEPERTI YANG TERTERA DI BAWAH

ULTITEC 2000B

Nr odmiany: DD510, DD520, DD530, DD540　Chemiczna odzież ochronna kategorii III

Ta odzież jest zgodna z wymogami Rozporządzenia Parlamentu Europejskiego i Rady (UE) 2016/425 i wszelkich innych norm z nim związanych.

Oznaczenia:
Każdy kombinezon jest oznaczony zarówno etykietą wewnętrzną, jak i zewnętrzną. Wewnętrzna etykieta zawiera informacje na temat klasy ochrony zgodnie z definicją zawartą w Rozporządzeniu. Dostarcza użytkownikom końcowym także innych istotnych informacji dotyczących użytkowania produktu. Zewnętrzna etykieta zawiera informacje identyfikujące rodzaj odzieży.

1 Rodzaj tkaniny lub marka
2 Oznaczenie odmiany lub identyfikacja modelu
3 Kombinezony spełniają wymagania dotyczące środków ochrony indywidualnej Kategorii III zgodnie z Rozporządzeniem Parlamentu Europejskiego i Rady (UE) 2016/425. Badanie typu UE (moduł B) i zgodność z certyfikatami zapewnienia jakości (moduł D) wydane zostały przez SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, określoną przez Jednostkę notyfikowaną WE nr 0598.
4 Typ 5　Odzież chroniąca całe ciało przed działaniem stałych cząstek substancji chemicznych unoszących się w powietrzu PN-EN ISO 13982-1:2008/A1:2011
Typ 6　Odzież zapewniająca ograniczoną skuteczność ochrony przed ciekłymi chemikaliami PN-EN 13034+A1:2010
5 Ta ikona wskazuje, że kombinezon służy do ochrony przed chemikaliami.
6a Kombinezony ULTITEC 2000B dysponują zabezpieczeniami antystatycznymi, spełniają również wymogi związane z ochroną przed elektrycznością zgodnie z PN-EN 1149-5:2009 i muszą być używane z kompatybilnymi akcesoriami i metodami pracy tak, aby były w pełni skuteczne (zapoznaj się także z uwagą zamieszczoną poniżej)).
6b Ta ikona oraz trójkąt wskazują na ochronę przed radioaktywnością zgodnie z PN-EN 1073-2:2005 z wyłączeniem punktu 4.2 dotyczącego odporności przebicie oraz blokowanie.
7 Informacje na temat rozmiaru: Proszę wybrać odpowiedni rozmiar.

Rozmiar:	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
Klatka piersiowa(cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
Wzrost(cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Użytkownik powinien zapoznać się z instrukcjami.
9 Symbole dot. czyszczenia: Nie prać, nie suszyć maszynowo, nie prasować, nie czyścić chemicznie.
10 Nie używać ponownie.
11 Data produkcji
12 **Ostrzeżenie dodatkowe: Materiał łatwopalny. Trzymać z dala od ognia**

Zgodność i odpowiedzialność:
Aby w pełni spełnić wymagania dotyczące parametrów odzieży typów 5/6 oraz zgodnych z normą PN-EN 1073-2:2005, wszystkie otwory, takie jak nadgarstki, kostki, szyja i klapa zamka powinny być zaklejone bezpieczną taśmą. Użytkownik jest jedyną osobą, która powinna oceniać przydatność dla wymaganego typu ochrony i właściwych kombinacji akcesoriów i wyposażenia pomocniczego dla kombinezonów. Aby zapewnić pełną ochronę, wszystkie szczeliny odzieży powinny być bezpiecznie zamknięte. Jednak to użytkownik musi określić i zezwolić na działanie ciepła podczas użytkowania odzieży. Stres cieplny i dyskomfort można zmniejszyć lub wyeliminować poprzez zastosowanie odpowiedniej bielizny lub urządzeń wentylacyjnych. Producent nie ponosi odpowiedzialności za wszelkiego rodzaju wypadki spowodowane niewłaściwym postępowaniem, nieprawidłowym doborem odzieży ochronnej lub wyposażenia dodatkowego.
Ograniczenia:
Narażenie na działanie określonych chemikaliów, czy też wysokie stężenia lub ciśnienia mogą wymagać wyższych właściwości ochronnych samej tkaniny lub konstrukcji kombinezonu. W przypadku takich warunków odpowiednią ochronę zapewnia odzież wyprodukowana zgodnie ze standardami Typów od 1 do 4 lub ewentualnie z materiału o wyższym stopniu ochrony. Należy nosić obuwie odpowiednie do zamierzonego zastosowania, zwłaszcza gdy założone zostaną buty (lub skarpety). Zintegrowany but powinien być noszony wewnątrz odpowiedniego obuwia, a otwór na górze buta zabezpieczony taśmą i przyklejony do nogi kombinezonu.
Zdejmowanie odzieży:
Przy zdejmowaniu odzieży, która mogła zostać zanieczyszczona, należy zawsze zachować ostrożność. Należy skorzystać z pomocy asystenta w rękawicach ochronnych, który pomoże zdjąć odzież z użytkownika, uważając przy tym, aby żadne zanieczyszczenia nie miały kontaktu ani z asystentem, ani też z użytkownikiem.
Obszary zastosowania:
Kombinezony te są przeznaczone do ochrony przed substancjami niebezpiecznymi oraz przed skażeniem zarówno produktu, jak i personelu. Zazwyczaj są one stosowane, w zależności od stopnia toksyczności i pozostałych warunków, w celu ochrony przed cząstkami unoszącymi się w powietrzu oraz w ograniczonym stopniu przed rozpryskiwaniem i rozpylaniem. Wymogi dotyczące zapewnianej skuteczności mające zastosowanie do odzieży chroniącej przed chemikaliami są określone przez wyżej wymienione normy, definiujące potrzebę odporności na przenikanie przez cząsteczki stałe unoszące się w powietrzu, w tym materiały radioaktywne. Ponadto jest ona przeznaczona do stosowania w przypadkach potencjalnego narażenia na lotne, rozpylone aerozole ciekłe lub rozpryski objętościowe o niskim ciśnieniu, dla których nie jest wymagana pełna bariera ochronna przed przenikaniem.
Ostrzeżenia elektrostatyczne:
Osoba nosząca odzież elektrostatyczną powinna być odpowiednio uziemiona. Opór między człowiekiem a ziemią powinien wynosić < 10⁸ omów, np. poprzez noszenie odpowiedniego obuwia. Podczas noszenia odzieży z integralnymi butami należy rozważyć zastosowanie kabla uziemiającego. Odzieży rozpraszającej elektrostatyczność nie należy otwierać, ani zdejmować w obecności atmosfery łatwopalnej lub wybuchowej, a także podczas pracy z materiałami łatwopalnymi lub wybuchowymi. Odzieży rozpraszającej elektrostatyczność nie należy używać w atmosferze wzbogaconej w tlen bez wcześniejszej zgody właściwego inspektora ds. BHP. Na skuteczność rozpraszania ładunków elektrostatycznych przez odzież ochronną może wpływać stopień jej zużycia, a także pranie i ewentualne zanieczyszczenie. Odzież odprowadzająca ładunki elektrostatyczna powinna trwale pokrywać wszystkie części ciała podczas normalnego użytkowania (w tym zginania i poruszania się).
Przechowywanie i utylizacja:
Odzież powinna być przechowywana zgodnie z normalną praktyką przechowywania, najlepiej w ciemności bez narażenia jej na działanie promieniowania UV. Utylizacji należy dokonać bez szkody dla środowiska. Zastosowane polimery obojętne zapewniają długi okres trwałości, ale zaleca się mimo tego wymianę produktu po upływie 5 lat z uwagi na to, że jego właściwości antystatyczne mogą zmniejszać się wraz z upływem czasu. Ograniczenia dotyczące utylizacji zależą wyłącznie od stopnia zanieczyszczenia podczas użytkowania. W razie wątpliwości prosimy o kontakt z dostawcą. Producent nie ponosi odpowiedzialności za niewłaściwe użycie lub utylizację wyprodukowanej przez siebie odzieży.

PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 2000B

WŁAŚCIWOŚCI FIZYCZNE TKANINY W OPARCIU O KLASYFIKACJĘ W EN 14325:2004		METODA TESTOWANIA	SMS45 (część tylna) WYNIK	KLASA	SF63E (tkanina części głównej) WYNIK	KLASA
Odporność na ścieranie		EN 530	> 10 cykli*	Klasa 1	> 10 cykli*	Klasa 1
Odporność na pękanie pod wpływem zginania		EN ISO 7854-B	> 40.000 cykli*	Klasa 5	> 40.000 cykli*	Klasa 5
Odporność na ścieranie trapezoidalne.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Klasa 3	>20N	Klasa 1
	CD		>40N		>10N	
Wytrzymałość na rozciąganie	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Klasa 1	>60N	Klasa 1
	CD		>30N		>30N	
Odporność na przebicie		EN 863	>5N	Klasa 1**	>5N	Klasa 1**
Wytrzymałość szwów		EN ISO 13935-2	>75N	Klasa 3	>75N	Klasa 3
Wytrzymałość szwów SMS do SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	Klasa 3
Antystatyczność		EN 1149-5	Zaliczony		Zaliczony	
Wartość pH		EN ISO 3071	Zaliczony		Zaliczony	
Odporność na zapłon		EN 13274-4	Zaliczony		Zaliczony	

Uwaga: * oznacza ocenę wzrokową
Uwaga: ** oznacza wyłączenie, punkt 4.2 EN 1073-2:2002 wymaga Klasy 2

ODPORNOŚĆ NA PRZEMAKANIE I PRZENIKANIE W OPARCIU O KLASYFIKACJĘ W EN 14325:2004	METODA TESTOWANIA	SMS45 (część tylna) PRZENIKANIE	PRZEMAKANIE	SF63E (tkanina części głównej) PRZENIKANIE	PRZEMAKANIE
Kwas siarkowy 30%	EN ISO 6530	Klasa 3	Klasa 3	Klasa 3	Klasa 3
Wodorotlenek sodu 10%	EN ISO 6530	Klasa 3	Klasa 3	Klasa 3	Klasa 3

WYNIKI TESTÓW DLA PEŁNEGO ZESTAWU ODZIEŻY	
Typ 5 , EN ISO 13982-1:2004 - Test przeciekania wewnętrznego Metoda testowania: EN ISO 13982-2:2004 zaliczony = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ oraz $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	Zaliczony
Typ 6 EN 13034:2005 Test spryskiwania niskiego poziomu Metoda testowania: EN ISO 17491-4:2008, Metoda: A	Zaliczony
Odzież ochronna przeciwko materiałom radioaktywnym Metoda testowania: EN 1073-2:2002 z wyłączeniem punktu 4.2 oraz odporności na blokowanie (nie testowano).	Klasa 1

PRZYGOTOWANA I PODPISANA PRZEZ PRODUCENTA DEKLARACJA ZGODNOŚCI MOŻE BYĆ DOSTĘPNA W WITRYNIE INTERNETOWEJ PRODUCENTA JAK ZAPREZENTOWANO PONIŻEJ

ULTITEC 2000B

หมายเลขรุ่น DD510, DD520, DD530, DD540　เสื้อผ้าป้องกันสารเคมีสำหรับสารเคมีประเภทที่ III

เสื้อผ้าชุดนี้ได้มาตรฐานตามข้อกำหนด EU 2016/425 และมาตรฐานอ้างอิงอื่นๆ

หมายเหตุ:
ชุดคลุมตัวแต่ละชุดจะมีฉลากบ่งชี้ทั้งภายในและภายนอก ฉลากภายในจะบ่งชี้ระดับป้องกันตามที่กำหนดไว้ในข้อกำหนด นอกจากนี้ยังให้ข้อมูลการใช้สำคัญอื่นๆให้กับผู้ใช้ ฉลากภายนอกจะบ่งชี้ชนิดของเสื้อผ้า

1 ประเภทผ้าหรือแบรนด์
2 หมายเลขรุ่นหรือคุณลักษณะของรุ่น
3 ชุดคลุมตัวได้สอดคล้องกับข้อกำหนดของอุปกรณ์ปกป้องส่วนบุคคลประเภทที่IIIตามข้อกำหนดของยุโรป (อียู) 2016/425 การทดสอบแบบอียู (โมดูล บี) และความสอดคล้องต่อการรับรองยันยันมาตรฐาน (โมดูล ดี)ได้ผ่านการทดสอบจาก SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, ได้รับการบ่งชี้โดย the EC Notified Body หมายเลข 0598
4 ประเภท 5　เนื้อผ้าแนบเนื้อและเยื่อตระดับอนุภาค:　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　ประเภท 6　เนื้อผ้าแนบเนื้อแบบวววววการแทรกซึมจำกัด　EN 13034:2005 + A1:2009
5 พิกโตแกรมนี้แสดงให้เห็นว่าเสื้อผ้าชุดนี้มีไว้สำหรับป้องกันสารเคมี
6a ชุดคลุมตัว ULTITEC 2000B สามารถต้านประจุไฟฟ้าสถิตได้และสอดคล้องมาตรฐานป้องกันประจุไฟฟ้าสถิตของ EN1149-5:2008 ในส่วนในหน้าภายในเท่านั้น และต้องใช้ร่วมกับอุปกรณ์เสริมอื่นๆและใช้อย่างชำนาญเพื่อประสิทธิภาพสูงสุด (กรุณาดูข้อความด้านล่าง)
6b พิกโตแกรมและสัญลักษณ์สามเหลี่ยมหมายถึงการป้องกันกัมมันตภาพรังสีใน EN 1073-2:2002 เหตุยกเว้น 4.2 ต้านแรงทิ่มทะลุและต้านการอุดตัน
7 ข้อมูลขนาด: กรุณาเลือกขนาดที่เหมาะสม

ขนาด	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
รอบอก (ซม)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
ความสูง (ซม)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 ผู้สวมใส่ควรจะอ่านคู่มือเหล่านี้อย่างละเอียด
9 พิกโตแกรมแสดงการรักษาชุด : กรุณาอย่าซัก อย่าอบแห้ง อย่ารีด อย่าซักแห้ง
10 กรุณาอย่าใช้ซ้ำ
11 วันที่ผลิต
12 **คำเตือนเพิ่มเติม: วัสดุไวไฟ กรุณาเก็บให้ห่างจากไฟ**

การทำตามข้อกำหนดและความรับผิดชอบ:
[illegible]
ข้อจำกัด:
[illegible]
การถอดชุด:
[illegible]
พื้นที่การใช้งาน:
[illegible]
คำเตือนเรื่องไฟฟ้าสถิต:
[illegible]
การเก็บและการทิ้ง:
[illegible]

ตารางประสิทธิภาพของ ULTITEC 2000B

คุณสมบัติผ้าทางกายภาพ อ้างอิงตามมาตรฐาน EN 14325:2004		วิธีทดสอบ	SMS45 (แผ่นหลัง) ผลลัพธ์	ระดับ	SF63E (ผ้าตัวหลัก) ผลลัพธ์	ระดับ
ความทนทานต่อการสึกกร่อน		EN 530	>10 รอบ*	ระดับ 1	>10 รอบ*	ระดับ 1
ความทนทานต่อการหักงอ		EN ISO 7854-B	>40,000 รอบ*	ระดับ 5	>40,000 รอบ*	ระดับ 5
ความต้านทานการฉีกขาดแนวขนาน	MD	EN ISO 9073-4	>40N	ระดับ 3	>20N	ระดับ 1
	CD		>40N		>10N	
ความทนต่อแรงดึง	MD	EN ISO 13934-1	>60N	ระดับ 1	>60N	ระดับ 1
	CD		>30N		>30N	
การทนทานต่อแรงทิ่มทะลุ		EN 863	>5N	ระดับ 1**	>5N	ระดับ 1**
ความแข็งแกร่งของตะเข็บ		EN ISO 13935-2	>75N	ระดับ 3	>75N	ระดับ 3
ความแข็งแกร่งของตะเข็บ SMS ถึง SF63E		EN ISO 13935-2			>75N	ระดับ 3
การต่อต้านประจุไฟฟ้าสถิต		EN 1149-5	ผ่าน		ผ่าน	
ค่ากรดด่าง pH		EN ISO 3071	ผ่าน		ผ่าน	
การต่อต้านต่อการติดไฟ		EN 13274-4	ผ่าน		ผ่าน	

หมายเหตุ * แสดงให้เห็นถึงจุดสิ้นสุดการมองเห็น
หมายเหตุ ** ยกเว้น: EN 1073-2:2002 เหตุ 4.2 ต้องการระดับ 2

ระดับการไม่นำและต้านการแทรกซึม อ้างอิงตามมาตรฐาน EN 14325:2004	วิธีทดสอบ	SMS45 (แผ่นหลัง) การแทรกซึม	การไม่นำ	SF63E (ผ้าตัวหลัก) การแทรกซึม	การไม่นำ
กรดซัลฟิวริก 30%	EN ISO 6530	ระดับ 3	ระดับ 3	ระดับ 3	ระดับ 3
โซเดียม ไฮดรอกไซด์ 10%	EN ISO 6530	ระดับ 3	ระดับ 3	ระดับ 3	ระดับ 3

การทดสอบประสิทธิภาพชุดโดยรวม	
ประเภท 5 EN ISO 13982-1:2004 ทดสอบรั่วซึมภายใน วิธีทดสอบ: EN ISO 13982-2:2004 ผ่าน = $L_{jmn\,82/90} \leq 30\%$ และ $L_{S\,8/10} \leq 15\%$	ผ่าน
ประเภท 6 EN 13034:2005 ทดสอบแบบสเปรย์ระดับต่ำ วิธีทดสอบ: EN ISO 17491-4:2008 วิธี:A	ผ่าน
เสื้อผ้าป้องกันวัสดุกัมมันตภาพรังสี วิธีทดสอบ: EN 1073-2:2002 เหตุยกเว้น4.2 และการต่อต้านการอุดตัน (ยังไม่ได้ทดสอบ)	ระดับ 1

ใบรับรองที่เตรียมและเซ็นชื่อโดยผู้ผลิตสามารถเข้าถึงได้ในเว็บไซต์ผู้ผลิตที่ให้ไว้ด้านล่าง

ULTITEC 2000B

စတိုင် နံပါတ် DD510, DD520, DD530, DD540　[illegible]

[illegible]

ULTITEC 2000B ၏ လုပ်ကိုင်နိုင်စွမ်း ဇယားကွက်

[illegible]

10.625　10.625　10.625　10.625　10.625　10.625　10.625　10.625